



2019年11月期第3四半期

決算説明資料

事業内容 P.2

ハイライト P.7

2019年11月期第3四半期 業績 P.10

    全社 P.11

    Money Forward Business P.18

    Money Forward Home P.26

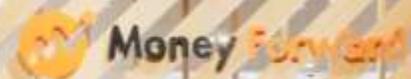
    Money Forward X P.33

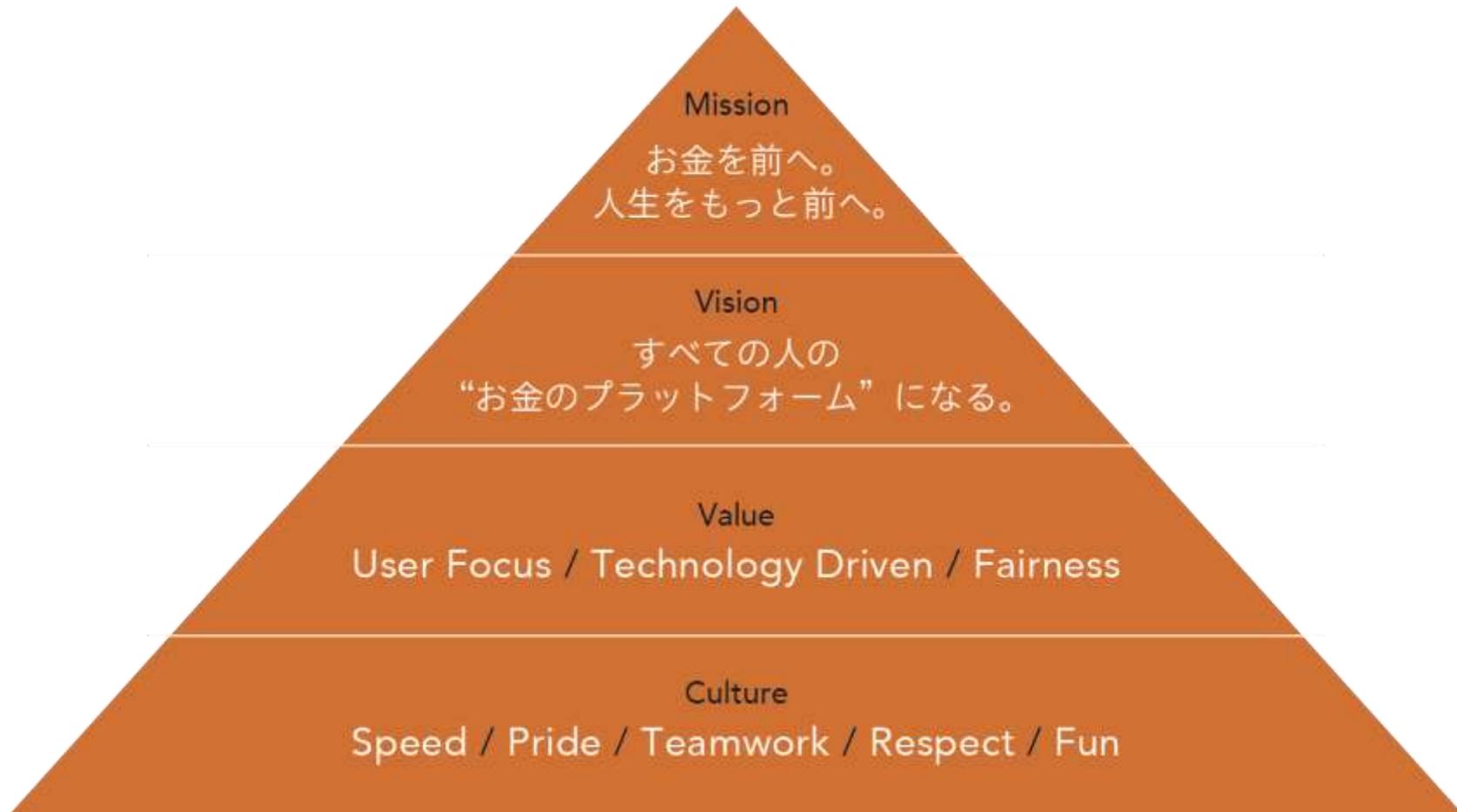
    Money Forward Finance P.37

その他の戦略的取り組み P.40

Appendix P.45

事業内容

The logo for Money Forward, featuring a stylized orange and yellow circular icon to the left of the text "Money Forward" in a bold, sans-serif font. The background of the image is a modern interior with a wooden slat wall, a white cylindrical podium, and a staircase.





お金を前へ。人生をもっと前へ。

## Money Forward Business

ビジネスの成長を加速させる。

Money Forward クラウド

バックオフィス向け  
業務効率化ソリューション

Money Forward クラウド会計

Money Forward クラウド確定申告

Money Forward クラウド請求書

Money Forward クラウド給与

Money Forward クラウド経費

Money Forward クラウドマイナンバー

Money Forward クラウド資金調達

Money Forward クラウド勤怠

STREAMED

記帳代行自動化サービス

Manageboard

クラウド経営分析ソフト

## Money Forward Home

すべての人生を、  
便利で豊かにする。

Money Forward ME

お金の見える化サービス

Money Forward Mall

金融商品の比較・申し込みサイト

MONEY PLUS

くらしの経済メディア

SiraTama

自動貯金アプリ

mirai talk

ライフプラン診断\*

tockpop

クーポンアプリ

## Money Forward X

パートナーと共に、  
新たな金融サービスを創出する。

Money Forward for OO

金融機関お客様向け自動家計簿・  
資産管理サービス

通帳アプリ

金融機関お客様向け通帳アプリ

MF Unit

金融機関のアプリへの  
一部機能提供

BFM

法人向け資金管理サービス

Money Forward クラウド for OO

金融機関お客様向けクラウドサービス

## Money Forward Finance

お金をいい方向へと動かす。

MF ESSAI

企業間後払い決済サービス

Money Forward BizAccel

オンライン融資サービス

Money Forward Synca

成長企業向けフィナンシャル・  
アドバイザーサービス

※ mirai talkは年内に店舗閉鎖予定

## 連携サービス

3,500を超える  
サービスとの連携

## テクノロジー

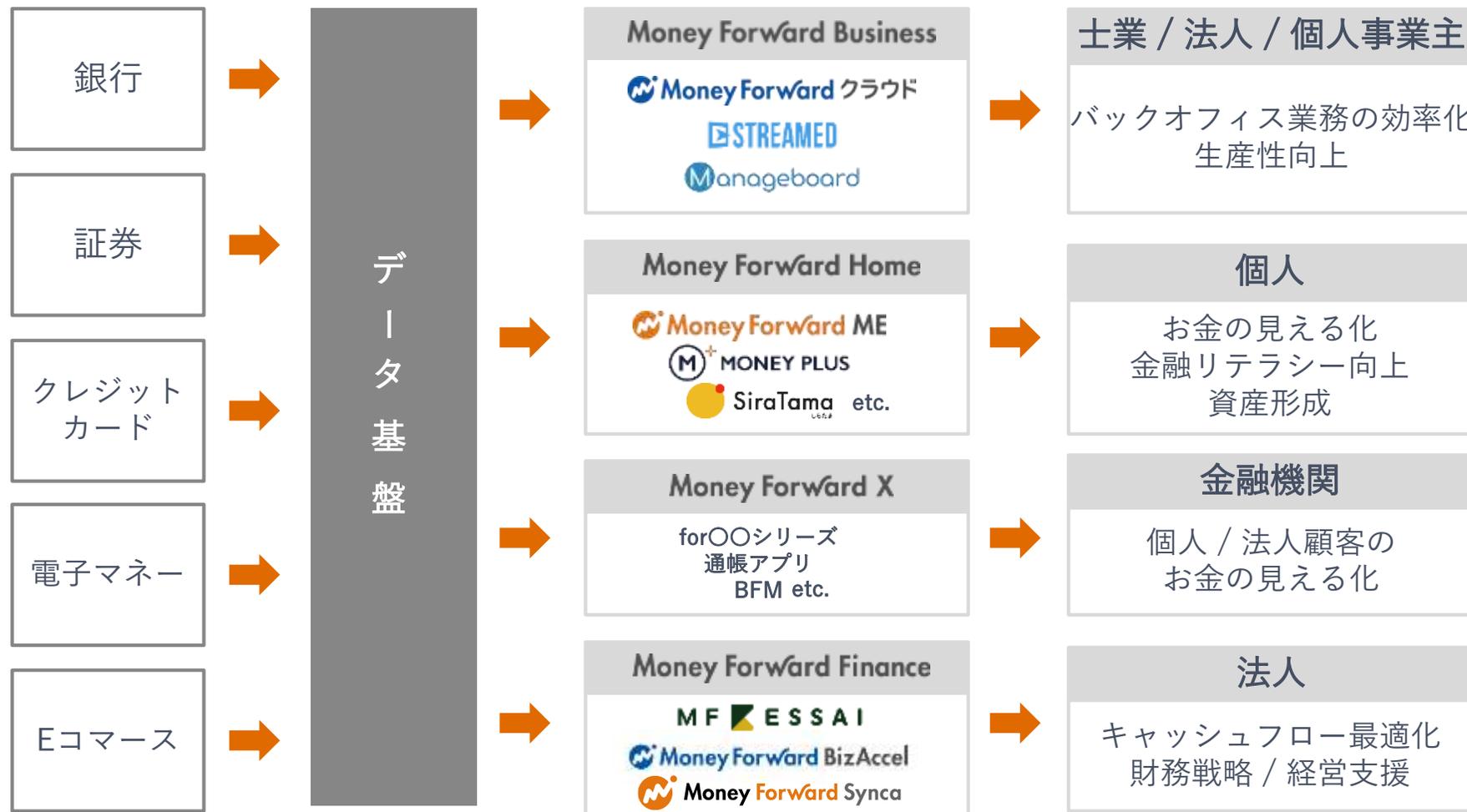
アカウント  
アグリーゲーション  
/API連携

## サービス

UI / UXに強みを持つ  
多彩なサービスライン

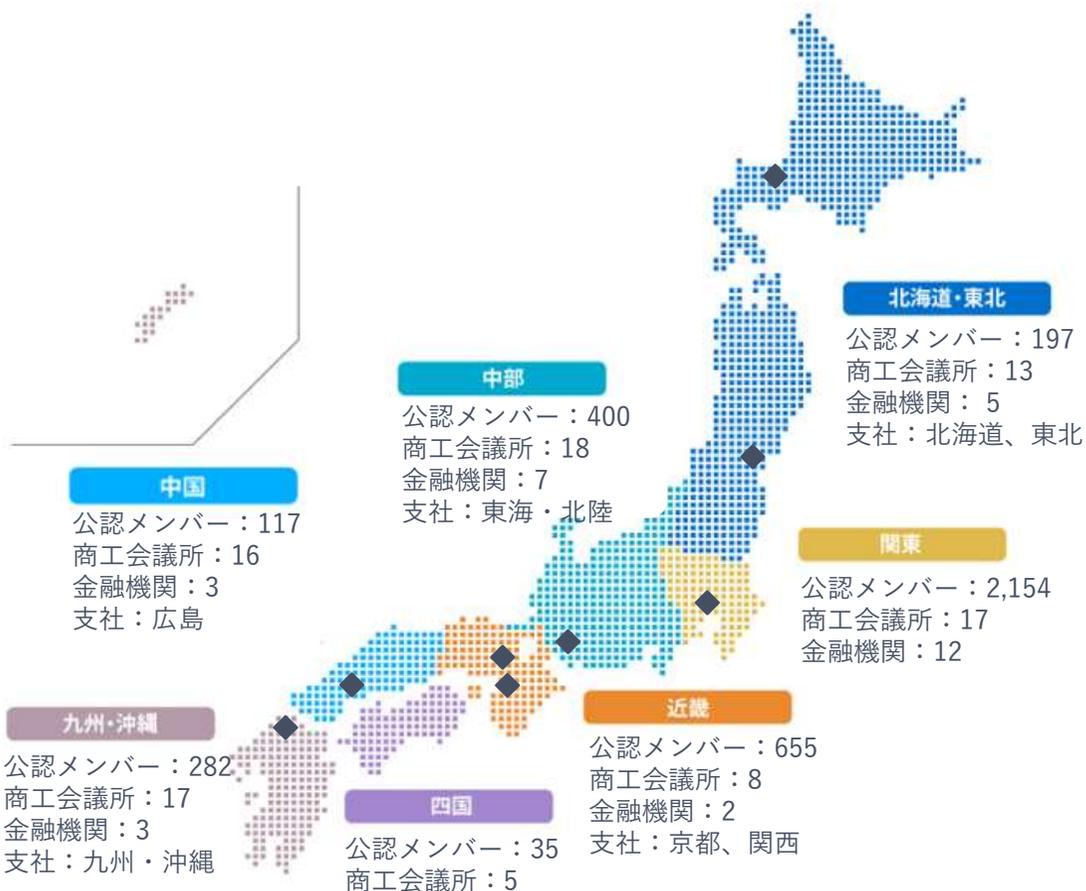
## ユーザー / 提供価値

幅広く全国に広がる  
ユーザー層



# 全国に広がるパートナーシップ

全国8都市に拠点を設置。テクノロジーとリアルのコミュニティを通して、地方経済活性化に貢献。



公認メンバー数： **3,800超**  
(会計事務所・社労士事務所)

提携商工会議所数： **94**

サービス提供金融機関数： **32**

ハイライト



- 3Qの連結売上高は**前年同期比+67%**の18.8億円と成長が加速。3Q累計で**前年同期比+58%**の49.4億円で着地。
- Businessドメインは3Qのストック収入が前年同期比**+70%**。2Q決算で示した下期成長率見通し**+60%-65%**を大きく上回る。
- 『マネーフォワード ME』の利用者数は**850万人**、課金ユーザー数は**20万人**突破。
- Xドメインは、ストック / フロー収入共に**3Qとして過去最大**。
- 3Qは連結売上総利益率が**65%に改善**。連結EBITDAは△2.7億円、広告宣伝費を除いた連結EBITDAは△0.3億円に縮小。

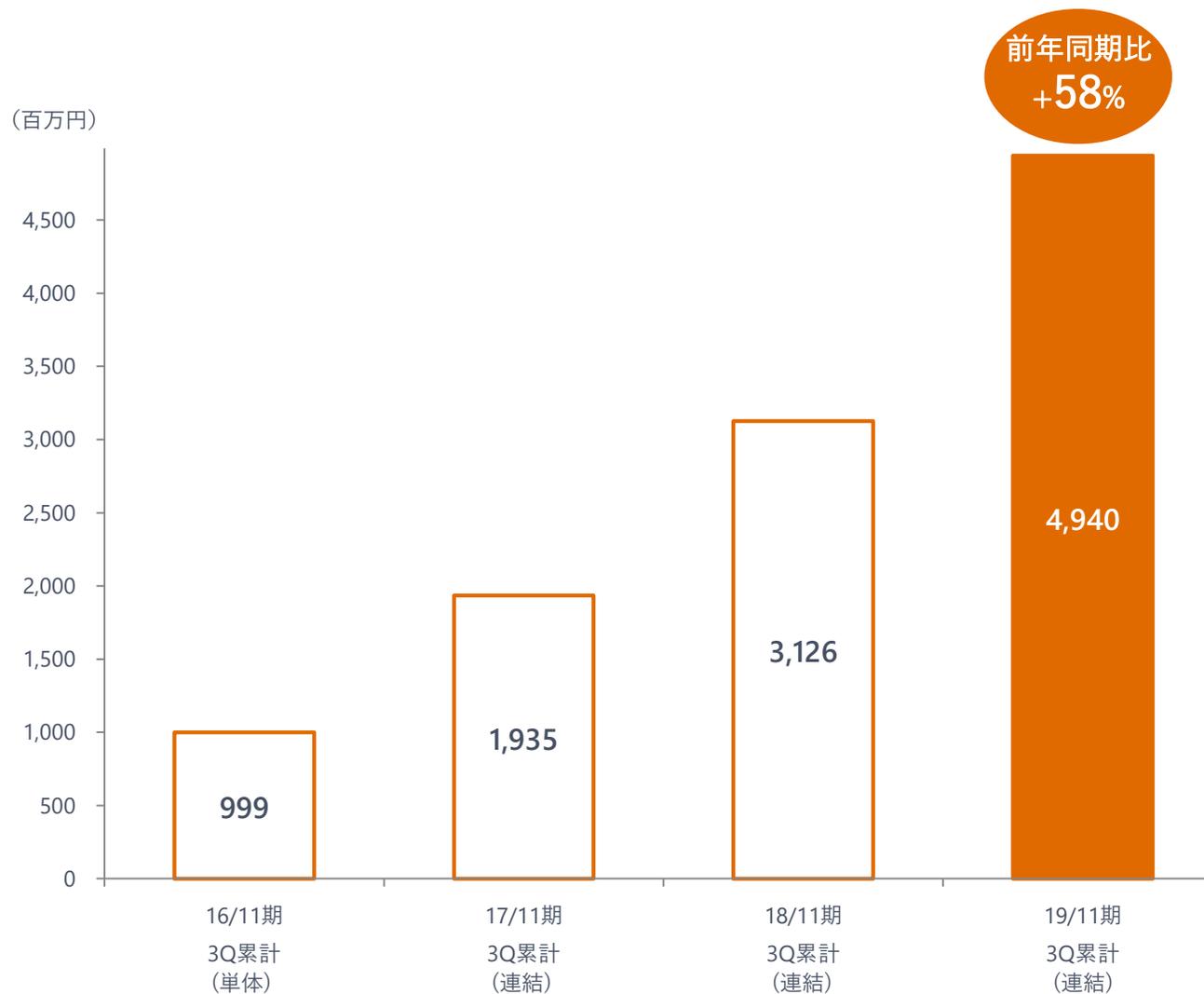
- 消費税改正・軽減税率導入に先立ち『マネーフォワードクラウド』10億円軍資金キャンペーン開始。
- IPO準備企業・上場企業向け『マネーフォワードクラウド会計 for IPO（仮）』を来期リリース予定。
- 新たに**全国250**の信用金庫とのAPI連携を開始。
- 成長企業向けにフィナンシャル・アドバイザーや成長企業経営支援サービスを提供する「マネーフォワードシンカ」設立。
- 通期売上成長率は期初見通し**+55%以上**を見込み、業績見通し達成に向けて順調に進捗。

A modern office interior featuring a staircase with a wooden railing on the right. The floor is covered in a grey and white striped pattern. In the foreground, there are several yellow modular sofas arranged around small wooden tables. The background shows glass-walled offices and a large orange circular logo on a white wall. The ceiling is white with exposed pipes and modern lighting fixtures.

2019年11月期  
第3四半期 業績

# 3Q累計連結売上高（前年同期比）

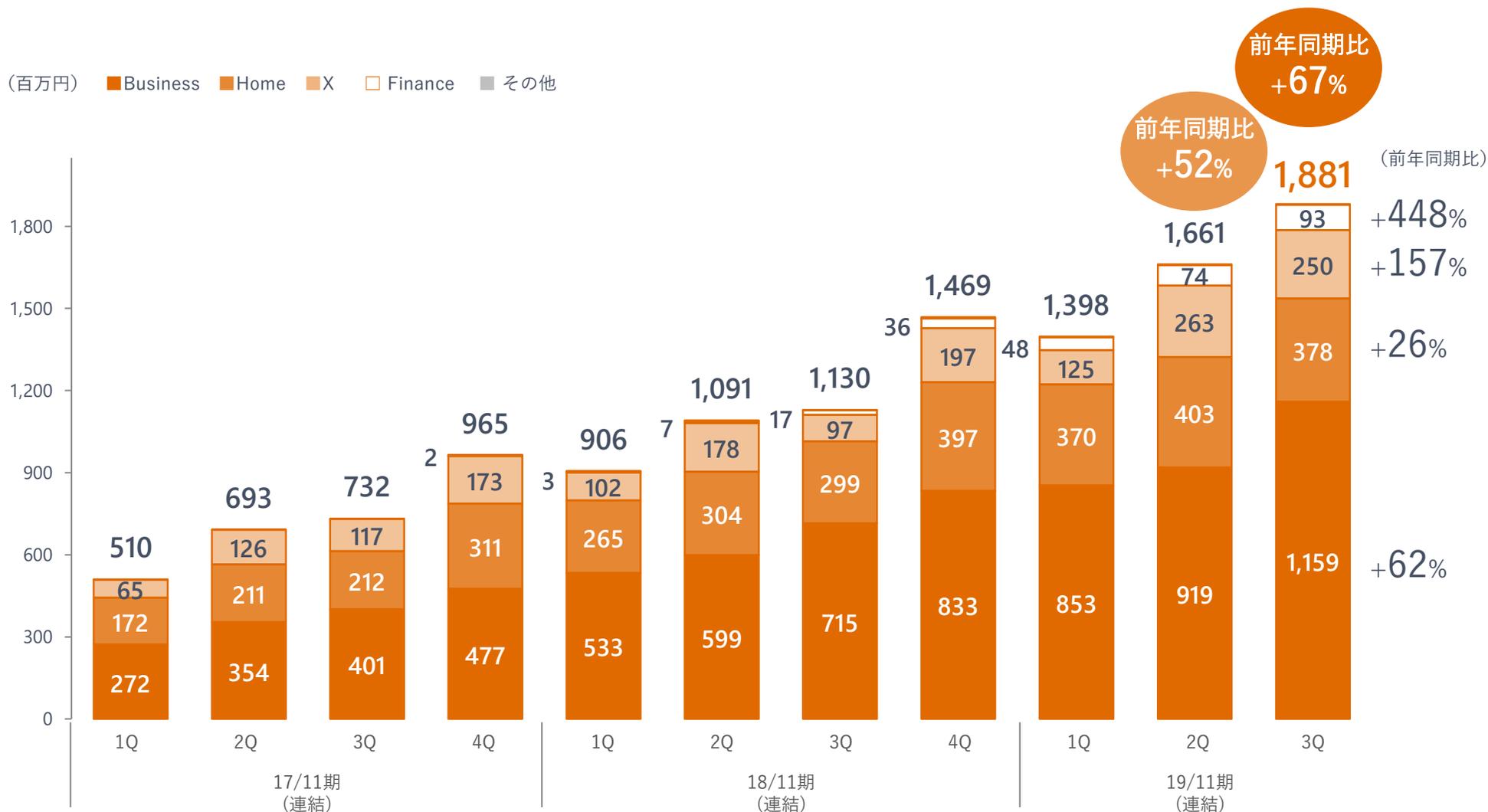
前年同期比+58%成長と成長が加速。



# 連結売上高（四半期推移）

12

3Q連結売上高は前年同期比で**+67%**と成長が加速。



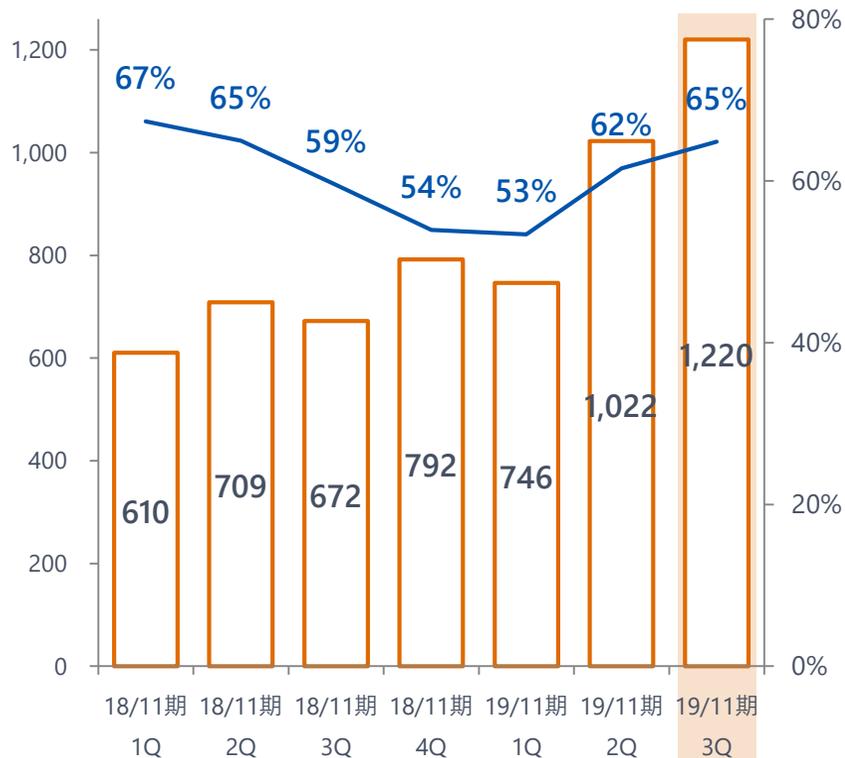
※ 「その他」売上高のグラフ内での表記は省略

# 売上総利益 / EBITDA (四半期推移)

売上総利益は**過去最大**、売上総利益率は**65%**に改善。EBITDA損失は縮小。

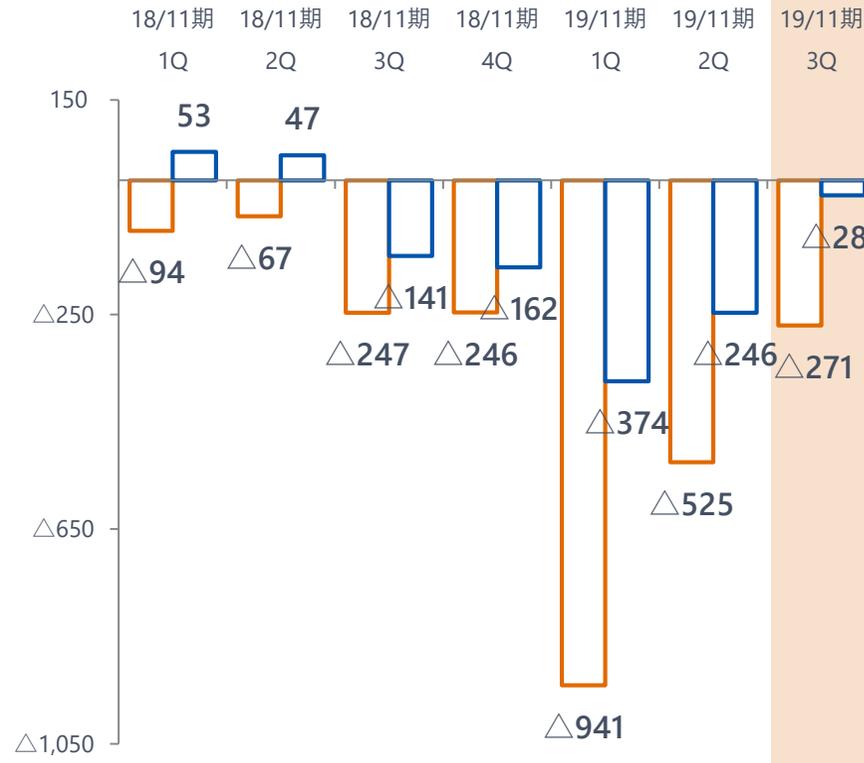
### 売上総利益

(百万円) □売上総利益 ■売上総利益率



### EBITDA

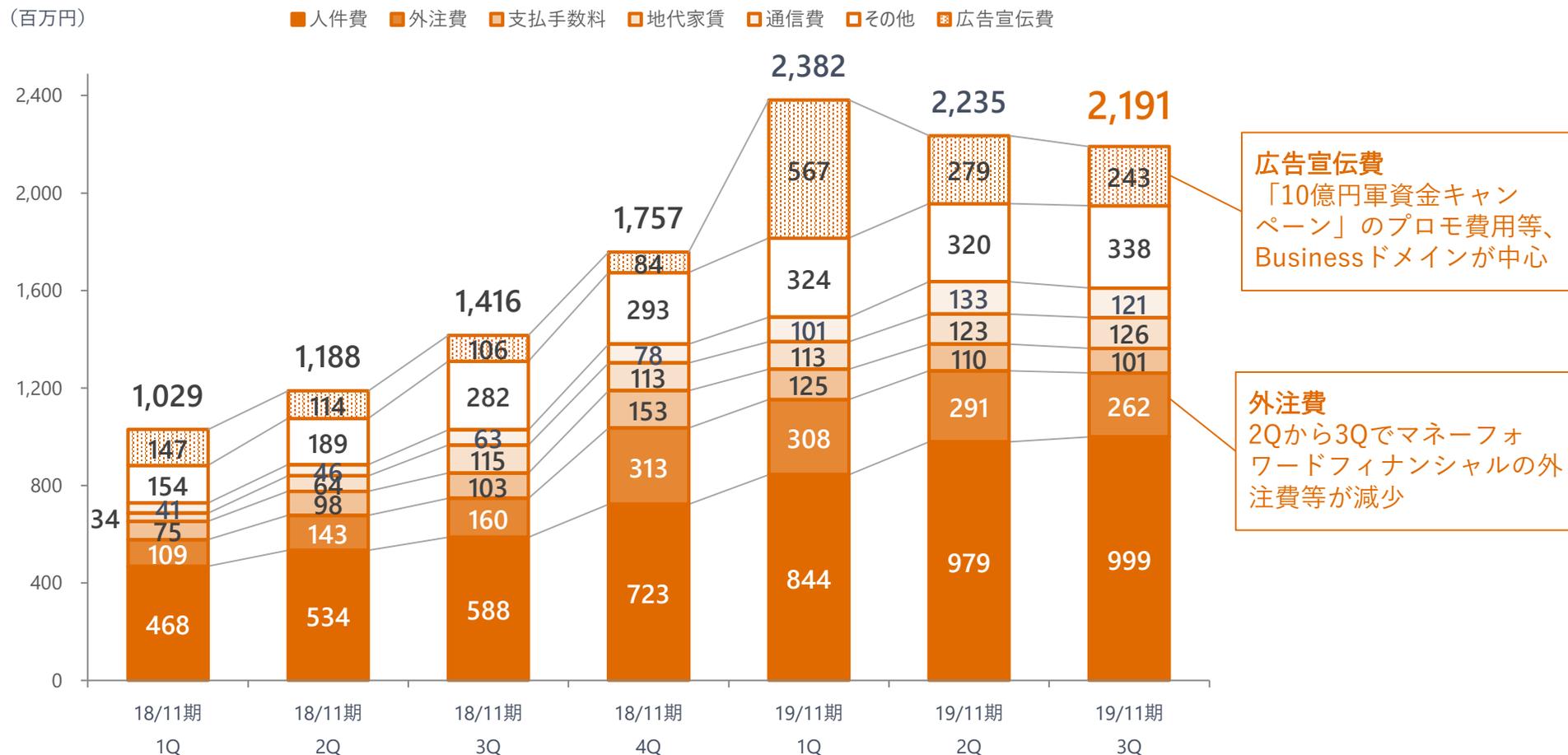
(百万円) □EBITDA □EBITDA (広告宣伝費除く)



※ EBITDA = 営業損益 + 減価償却費 + のれん償却額

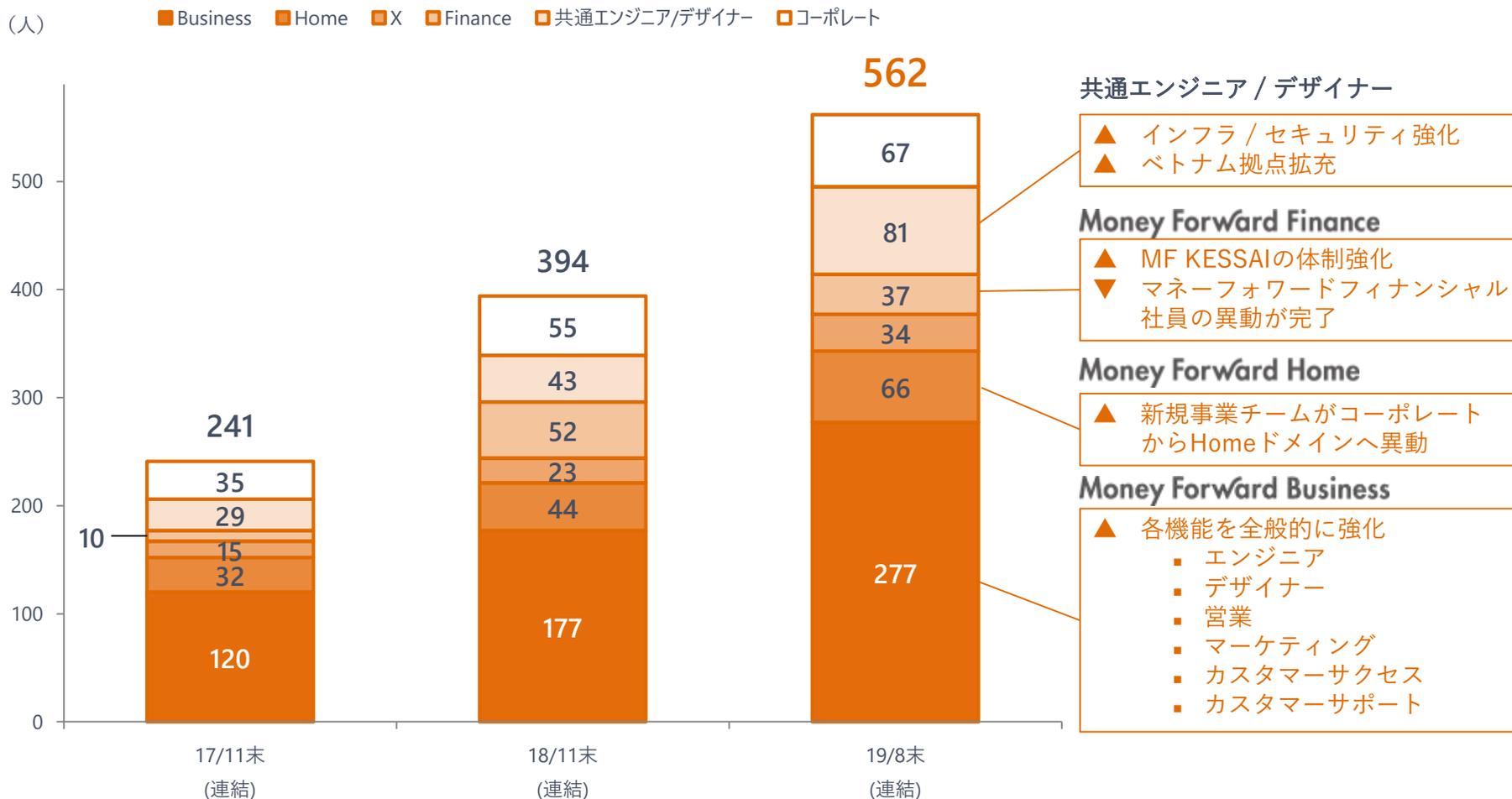
# 費用内訳（売上原価・販売費及び一般管理費）

費用合計は前四半期と比較して微減。



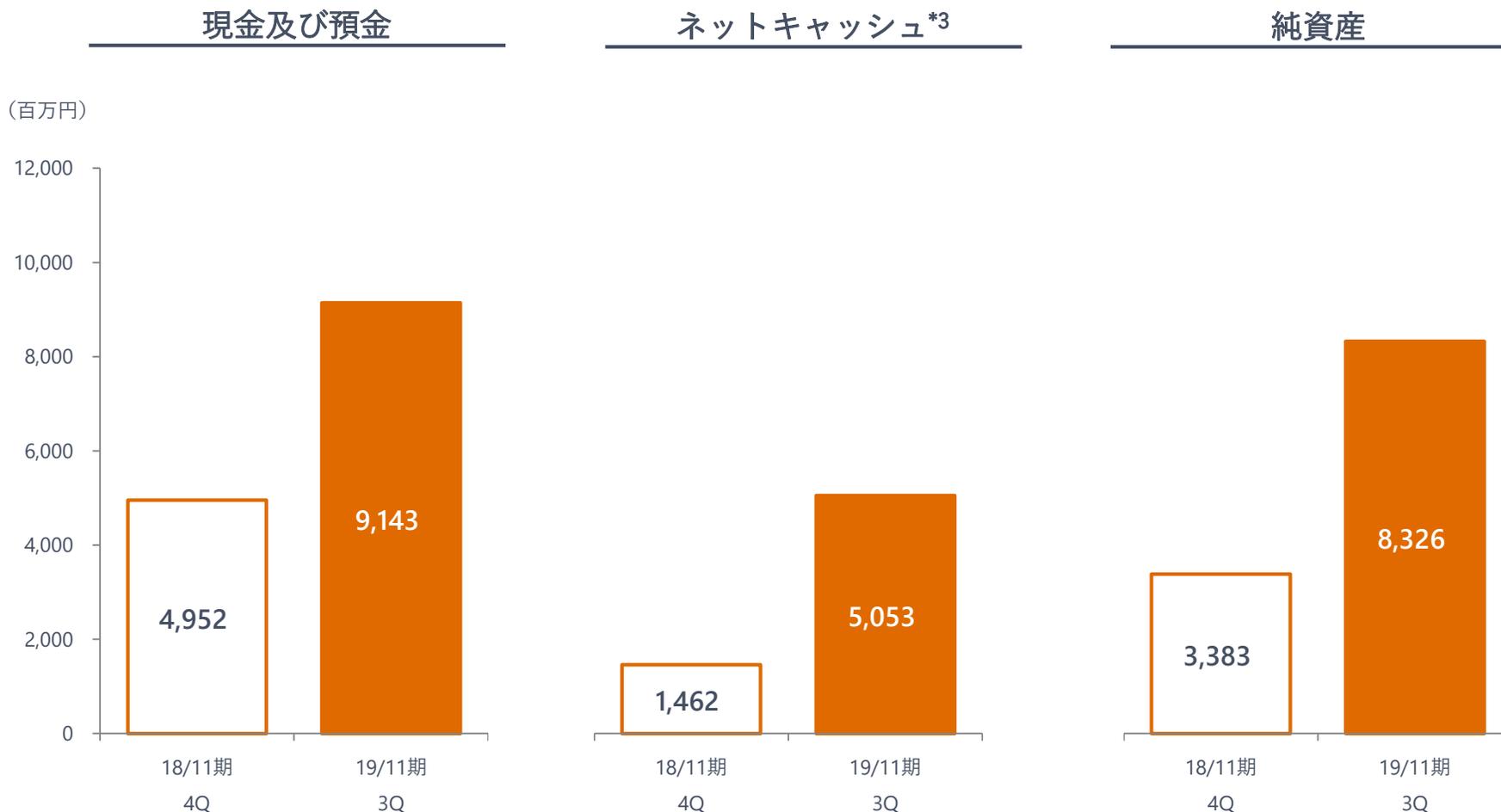
※ 2019年3Qの「その他費用」は旅費交通費（77百万円）、採用教育費（40百万円）、支払報酬料（39百万円）など

採用が順調に進捗し、正社員数は562名に増加。  
 (前期末比+168名 / 2Q末比+32名)



※ 共通エンジニア / デザイナーは、CISO室、CTO室、アカウントアグリゲーション本部、MONEY FORWARD VIETNAMなど  
 コーポレートは、社長室、経営企画本部、財務経理本部、管理本部、人事本部、Fintechリサーチ室など

積極的な事業投資、『MF KESSAI』の取引規模拡大<sup>\*1</sup>に加えて、国内外の成長著しいSaaS/Fintech企業への戦略投資<sup>\*2</sup>も実行。



※<sup>1</sup> 『MF KESSAI』における買取債権が2Q比で1.4億円増加

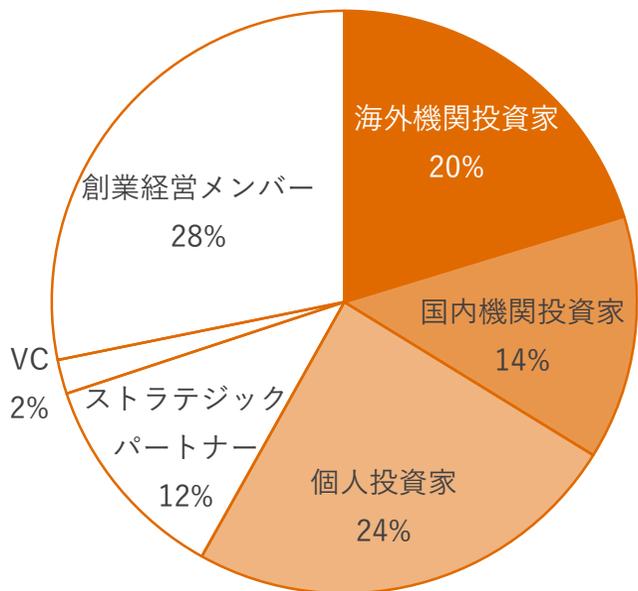
※<sup>2</sup> 2019年7月にインドネシアでクラウドHR・会計サービスを展開するMekariグループへの追加出資（約4億円相当）を実施

※<sup>3</sup> 現金及び預金から有利子負債を差し引いて算出

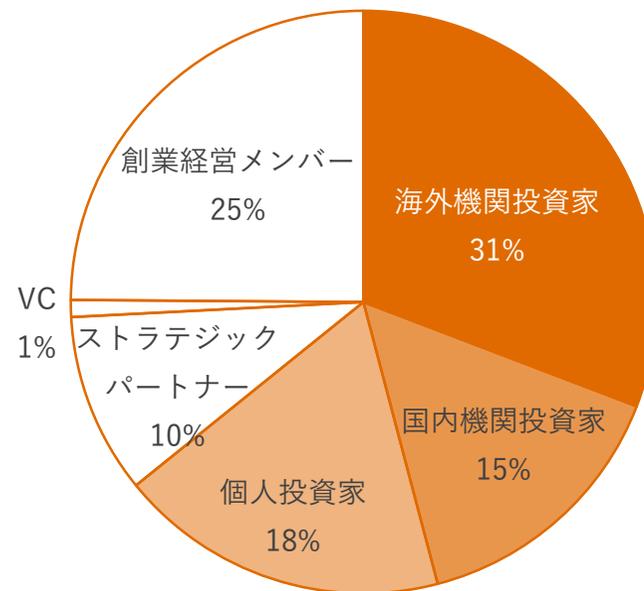
# 高い海外機関投資家比率

海外機関投資家比率が31%に拡大\*。

2018年11月30日時点



2019年5月31日時点



※ 2019年5月31日時点

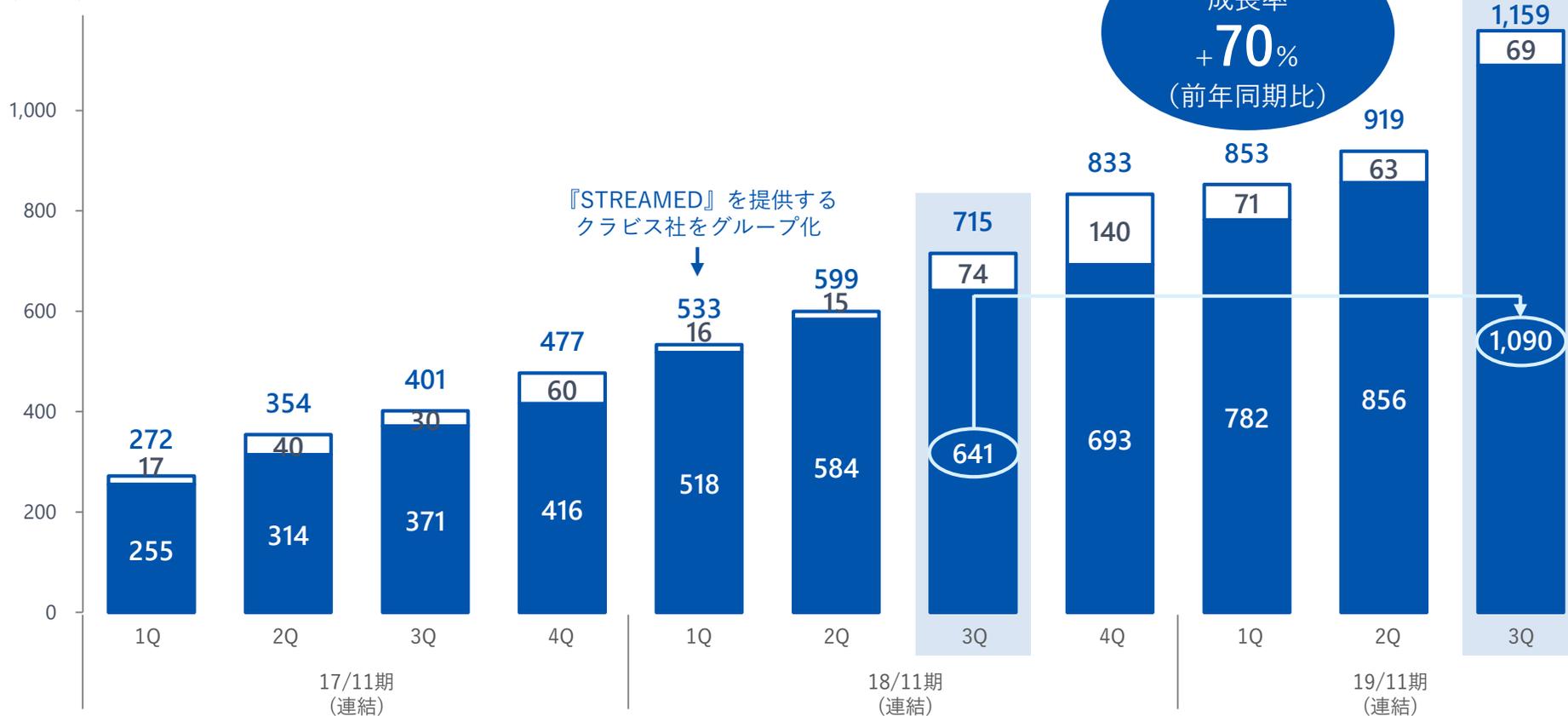
# Money Forward Business



# Money Forward Business 売上高

ストック収入成長率は3Qで前年同期比+70%と成長が加速。  
 新プラン移行により、顧客当たり売上高が増加。

(百万円) ■ストック収入 □フロー収入



※ 2018年7月、8月にグループ化したナレッジラボ社及びワクフリ社の売上高を18/11期4Qより計上開始

※ フロー収入は導入支援手数料、事業会社お客様向け『マネーフォワード クラウドシリーズ』OEM提供に伴う開発売上、イベントの協賛金・参加費収入 (MFクラウドExpo等)、ナレッジラボ社におけるコンサルティング売上、ワクフリ社における売上を含む

※ 2018年11月期まで開示していた「マネーフォワード クラウドサービス売上高」の内、「アライアンス事業収入」に含まれていた金融機関向け開発・利用料売上については今期よりMoney Forward X 売上高に計上しているため、Money Forward Business 売上高からは除かれている

# クラウド乗り換え「10億円軍資金キャンペーン」を開始 20

消費税改正に伴うサービス切り替えタイミングで、法人のクラウド導入費用をサポート。

この国の働き方を、  
本気で変える  
10億円。

Money Forward クラウド

クラウド乗り換え  
**10億円**  
軍資金  
サポートキャンペーン

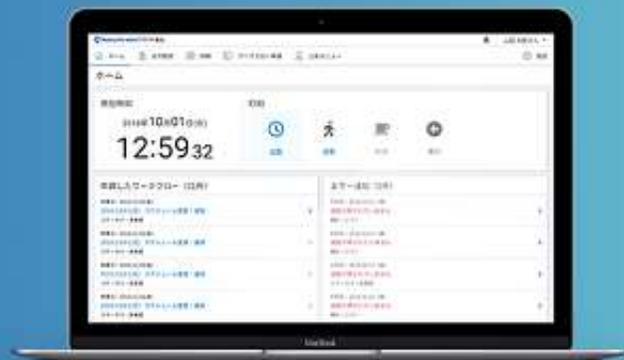
|        |  |
|--------|--|
| 士業事務所様 | 法人ビジネス年額プランに新規契約した <b>顧問先 1社につき 10万円</b> |
| 一般企業様  | 法人ビジネス年額プランに新規契約で <b>Amazonギフト券 5万円分</b> |

# 『マネーフォワードクラウド勤怠』販売を本格化

21

2019年11月から有料化、本格的な販売を開始。  
有給休暇管理簿、フレックスタイム制など新たな機能を追加。

## 働き方改革をサポートする 勤怠管理システム



 Money Forward クラウド勤怠

「SOC1 Type1報告書」を受領。内部統制の評価業務の効率化が可能に。仕訳承認機能や仕訳更新履歴機能など、IPO準備企業・上場企業でより便利に使えるサービスを2020年2月の開始に向けて開発中。



※ 「SOC1 Type1報告書」とはアウトソーシング事業者（受託会社）が委託されている業務のうち、委託会社の財務報告に係る内部統制の保証報告書。  
対象サービスは『マネーフォワードクラウドシリーズ』の会計、確定申告、請求書、経費、給与、勤怠  
※ 「SOC1 Type2 報告書」は2020年春の受領を目指す

消費税改正や働き方改革関連法などの制度変更に対応。プラットフォーム全体で開発を強化し、バックオフィス業務の効率化、生産性向上を促進。

## Money Forward クラウド

消費税改正・軽減税率に対応

## Money Forward クラウド経費

ICカードリーダーiOS版アプリ提供開始

## Money Forward クラウド勤怠

働き方改革関連法 対応機能を拡充



消費税改正・軽減税率に完全対応



企業向けプランの提供を開始

(これまでは会計事務所向けがメイン)

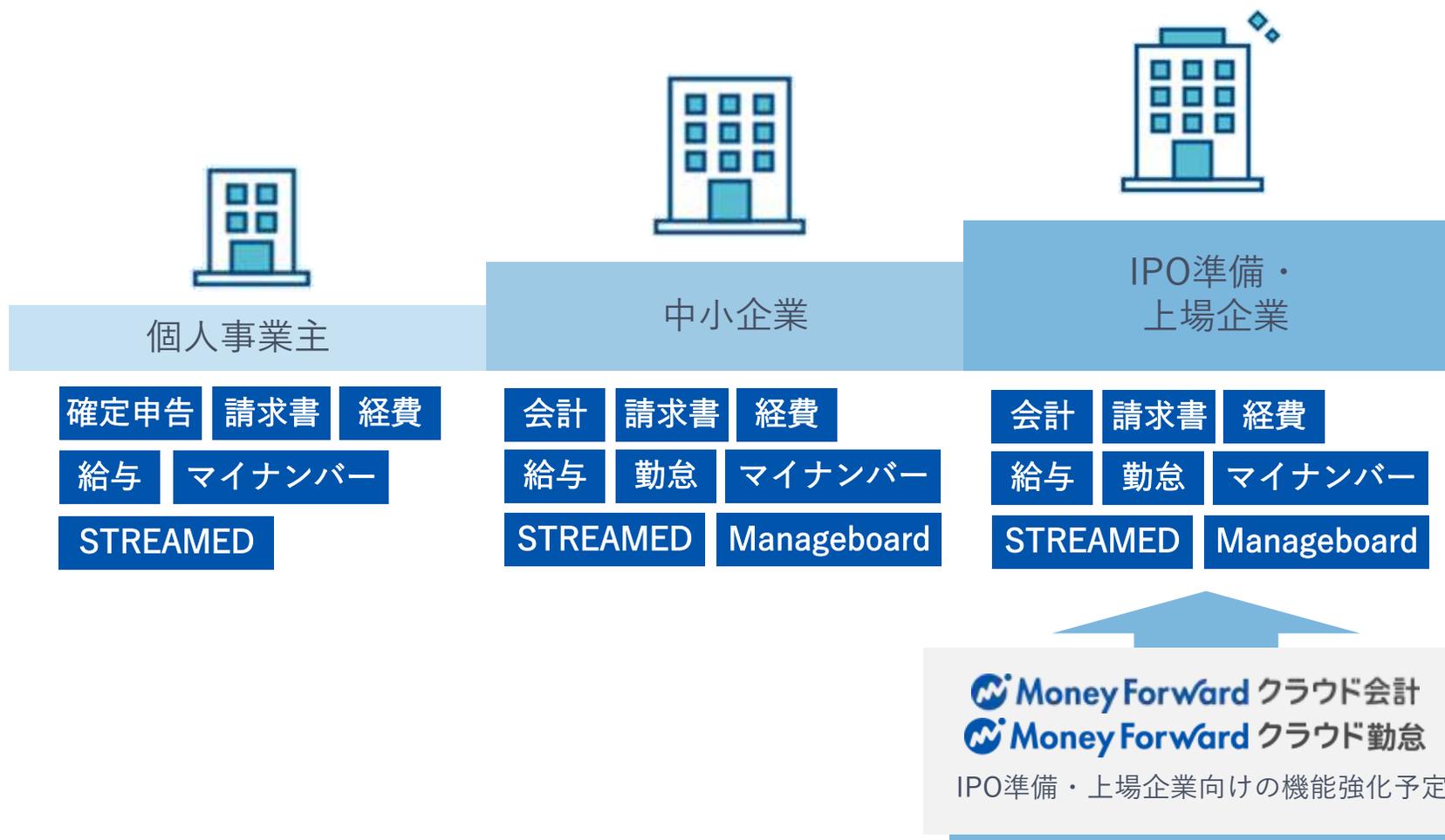


| りんごバーガー            |        |
|--------------------|--------|
| 店舗番号 050-5434-8298 |        |
| 2019年10月1日 10:01   | レジスタA  |
| ハンバーガー             | 1 ¥324 |
| 0001               | ¥324   |
| フライドポテト            | 1 ¥218 |
| 0002               | ¥218   |
| ドリンクバー             | 1 ¥160 |
| 0003               | ¥160   |
| 合計                 | ¥702   |
| 消費税                | ¥67    |
| 合計                 | ¥769   |
| お預り                | ¥1,000 |
| おつり                | ¥230   |



# 個人事業主からIPO準備・上場企業までサポート

プロダクトの機能拡充により、サポート可能な企業層が拡大。



未上場の資金調達額Top100企業\*のうち**4割以上**の企業が利用するプラットフォームに。全国の土業と連携しながら、多くの成長企業・上場企業を支援。

## 会計事務所



## 成長企業



## 上場企業



※ 2018年1月1日から2019年8月1日までに資金調達を実施した未上場企業について、当社で調査した資金調達額Top100企業

Money Forward Home

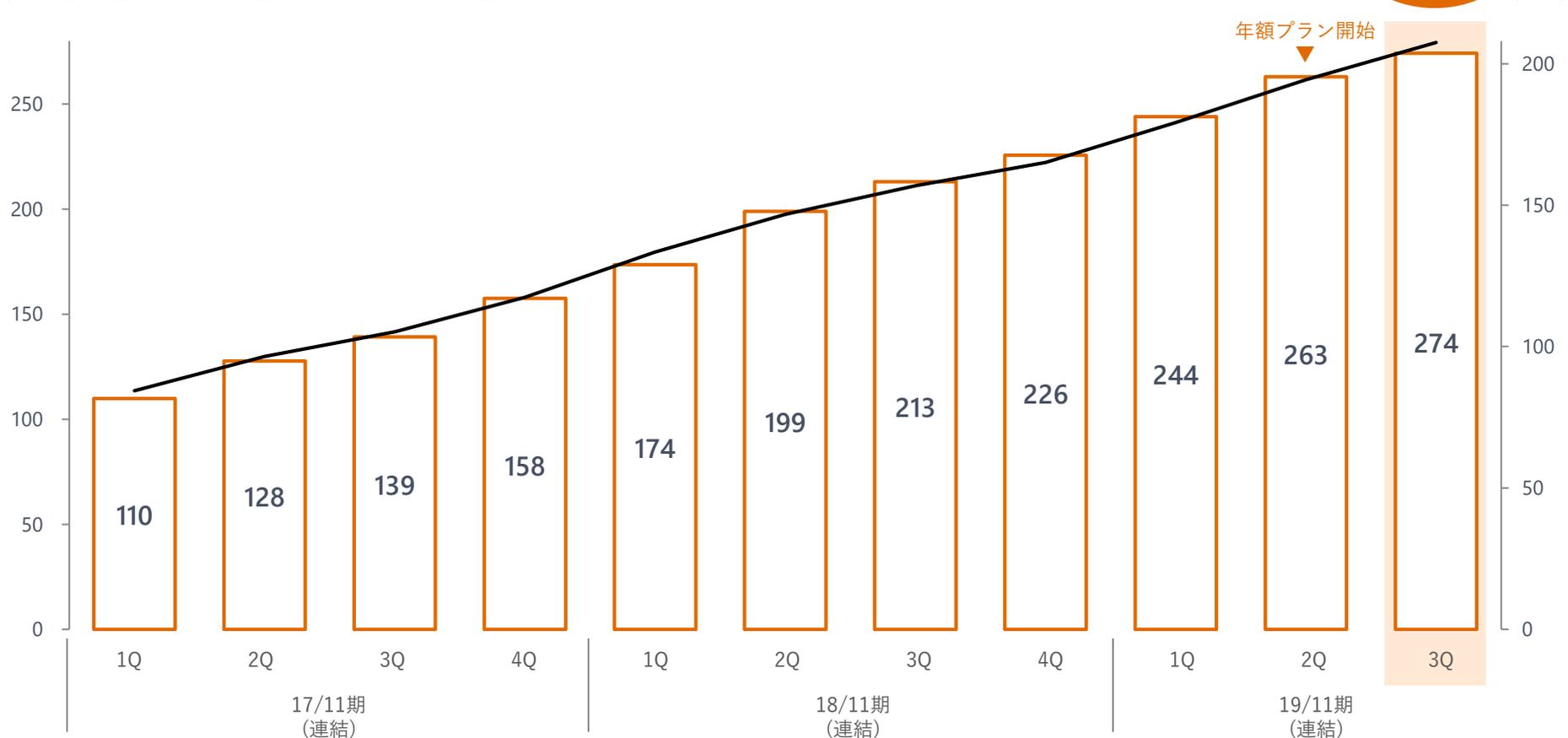


# プレミアム課金収入（売上高推移）

27

課金ユーザーは順調に増加し**20万人\***を突破。

(百万円) □プレミアム課金収入 ■プレミアム課金ユーザー数

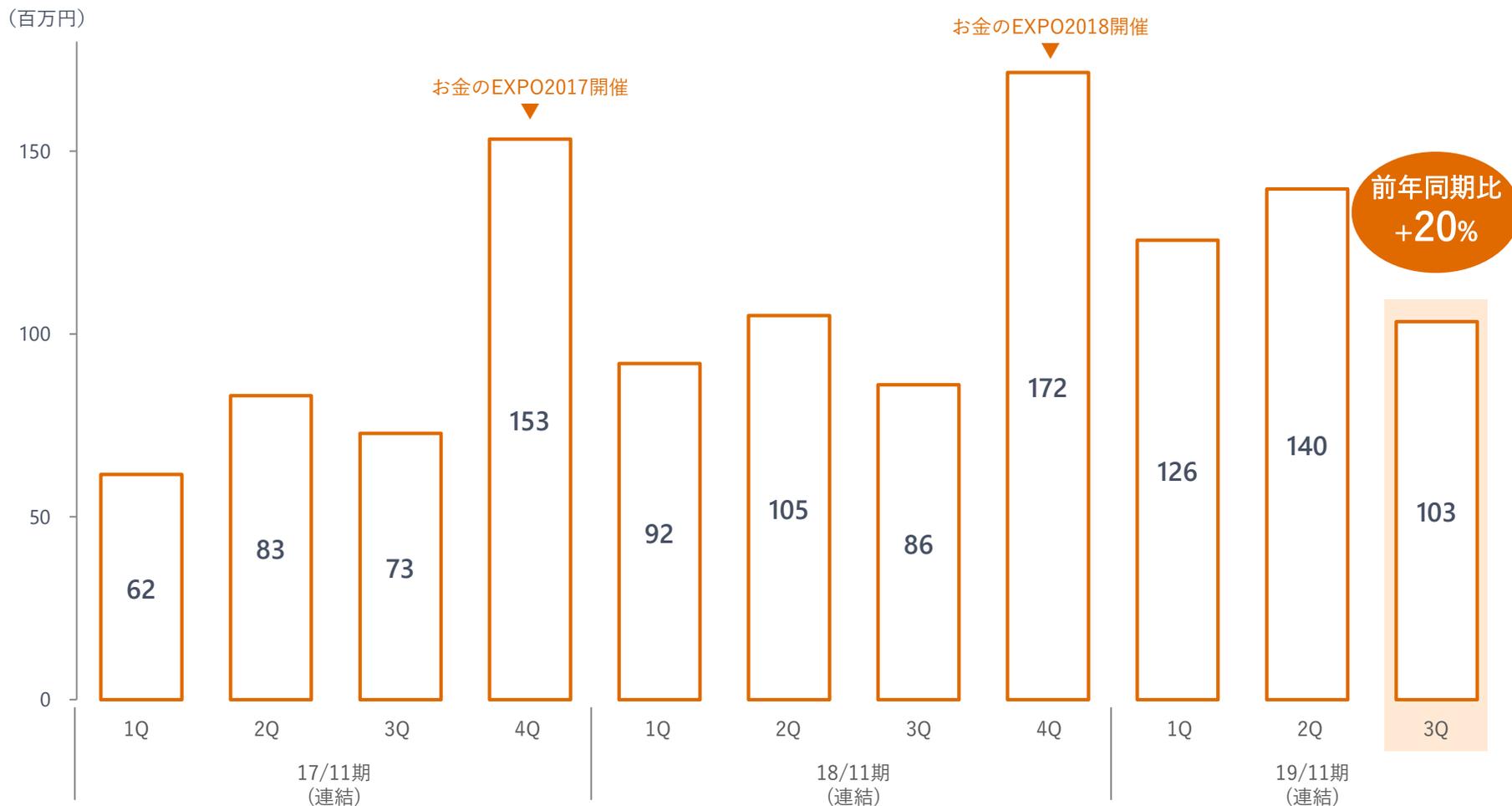


※ 2019年8月末時点

# メディア / 広告収入（売上高推移）

28

前年同期比20%の成長を達成。4Qは11月に「お金のEXPO2019」を開催予定。



※ メディア / 広告収入は、くらしの経済メディア『MONEY PLUS』での広告収入、イベント開催（お金のEXPO等）における協賛金・参加費収入、『mirai talk』などのPFM事業収入を含む

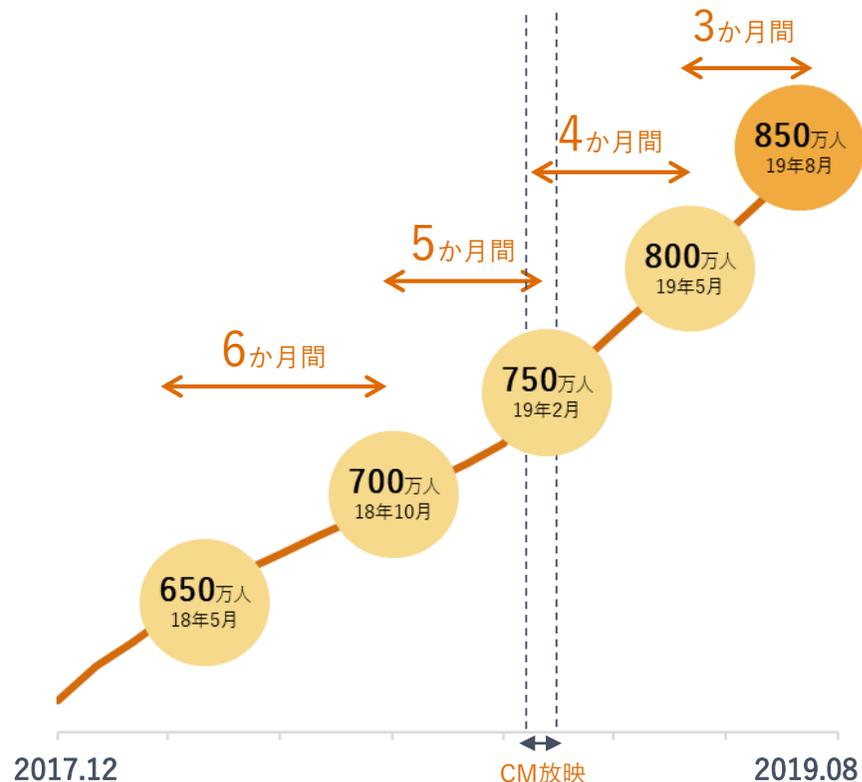
# 『マネーフォワード ME』利用者数の伸びが加速

『マネーフォワード ME』の利用者数は**850万人**を突破。  
今期初に実施したテレビCMの効果等により、利用者数の伸びは加速。

利用者数は850万人を突破



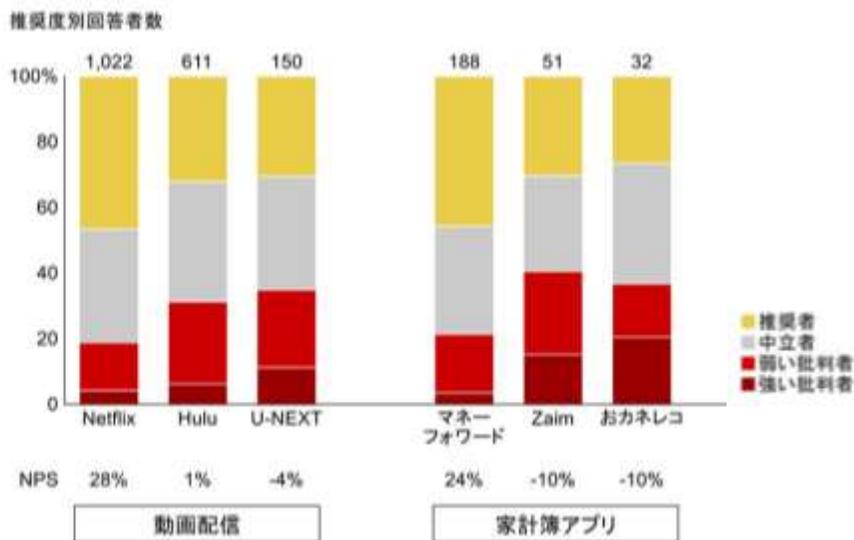
利用者数の伸びは加速



# 複数の評価指標で1位を獲得

顧客ロイヤリティを表すNPS®（ネット・プロモーター・スコア）の調査において、『マネーフォワード ME』が2位以下と大きく差を開き**1位**に。  
また、女性向け調査において利用度**1位**、満足度**1位**に。

サブスクリプションにおけるNPS\*1



女性向け調査\*2

女性が最も利用している  
家計簿アプリ

家計簿アプリ  
利用満足度

第**1位**

第**1位**

NPS = 推奨者の合計比率 - 批判者の合計比率

※1 ベイン・アンド・カンパニー 「サブスクリプションサービスロイヤリティサーベイ」スクリーニング検査人数=30,000、本調査人数=2,244（2019年6月）

※2 サンケイリビング新聞社 「ウーマンリサーチ」～家計簿アプリについてのアンケート～（2019年9月9日）

# 「保険の見える化」機能を提供開始

31

『マネーフォワード ME』で初めて保険会社とのAPI連携を開始。  
契約している保険の商品名や満期日などの契約内容が確認可能に。



東京海上日動  
東京海上日動あんしん生命



| 東京海上日動             |              |
|--------------------|--------------|
| 契約件数 5件            |              |
| <a href="#">一覧</a> |              |
| 生命保険               | 月払 ¥1,320 >  |
| 自動車保険              | 年払 ¥46,930 > |
| 自動車保険              | 年払 ¥31,270 > |
| 火災保険               | 年払 ¥8,810 >  |
| 傷害保険               | 年払 ¥12,180 > |

| 東京海上日動 傷害保険          |            |
|----------------------|------------|
| 年払 ¥12,180           |            |
| <a href="#">基本情報</a> |            |
| 保険名                  | トータルアシスト   |
| 保険証券番号               | K000000001 |
| 始期日                  | 2019年6月1日  |
| 満期日                  | 2020年6月1日  |
| 保険の対象                | 東海 太郎      |

# 『お金のEXPO2019』開催決定

32

「一日学んで、一生役立つ。」をテーマに、持続可能な家計運用が学べる。  
今年は2,500名の来場を予定。



TAMESUE DAI

為末大

元プロ陸上選手



KOIZUMI SHINJIRO

小泉進次郎

環境大臣 兼 原子力防災担当大臣



MITACHI TAKASHI

御立尚資

ポストン コンサルティンググループ  
シニア・アドバイザー



桜木建二

SADOSHIMA YOHEI

佐渡島庸平

『ドラゴン桜』編集者・コルク代表取締役



KITANO YUIGA

北野唯我

『天才を殺す凡人』『転職の思考法』著者



OZAWA TAKAO

小澤隆生

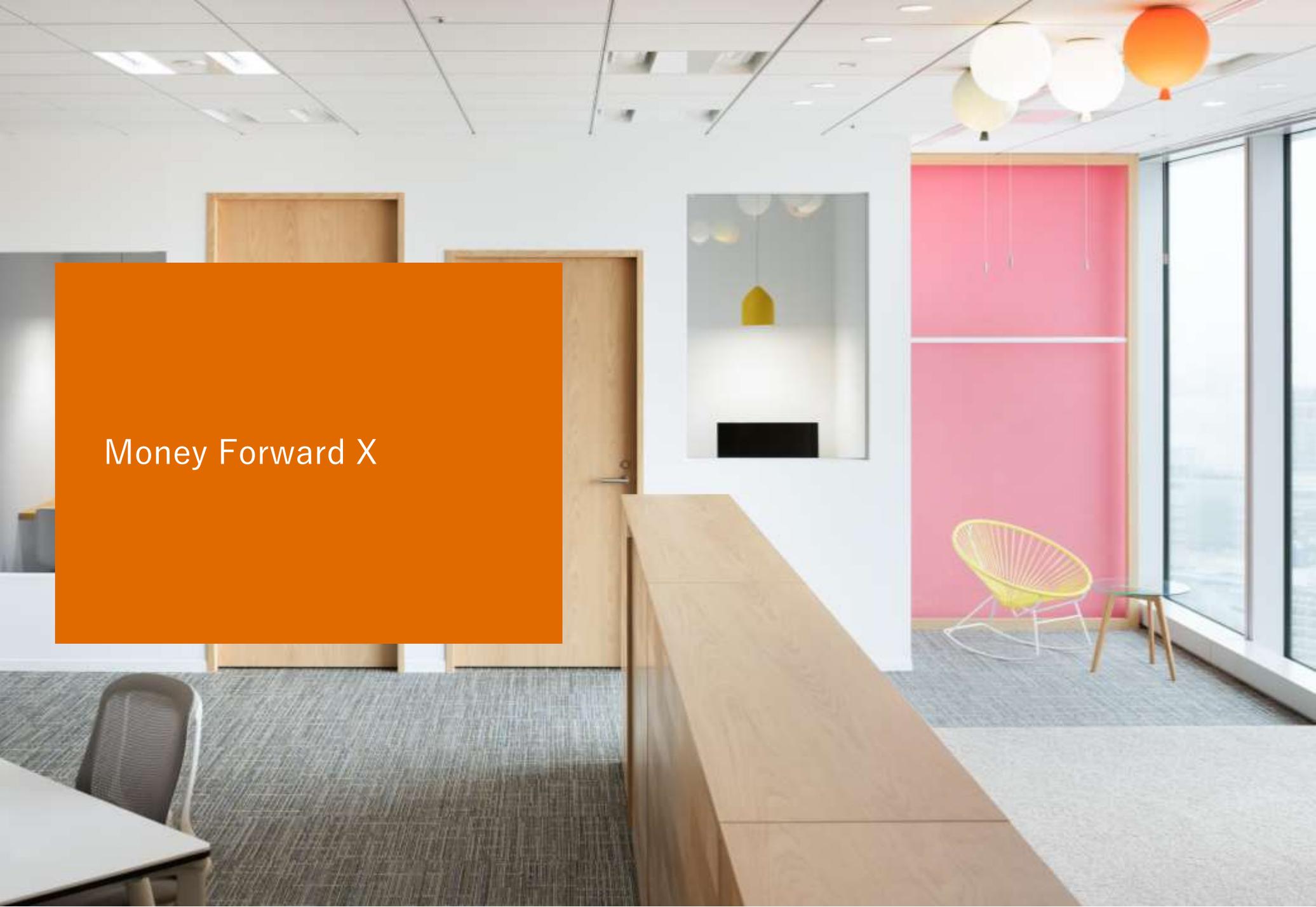
ヤフー株式会社 取締役 専務執行役員



CHOFUKU HISAHIRO

長福久弘

LINE Pay株式会社 取締役COO

A modern office interior featuring a long wooden desk in the foreground. In the background, there is a yellow chair and a small table next to a window with a pink wall. The ceiling has several colorful spherical pendant lights. An orange rectangular overlay is positioned on the left side of the image.

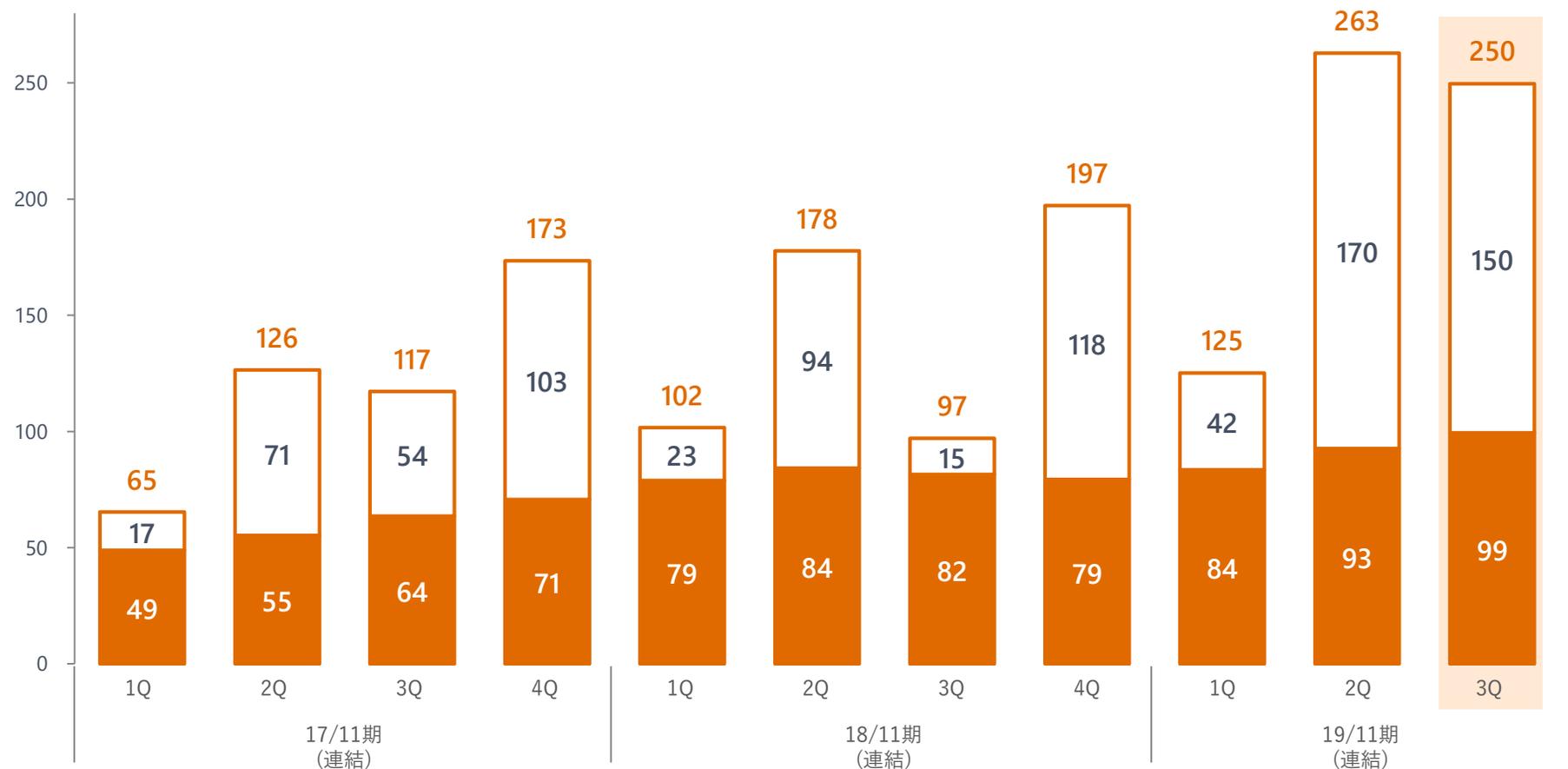
Money Forward X

# Money Forward X 売上高推移

34

ストック／フロー収入ともに**3Qとして過去最大**。  
サービス提供先の増加により、ストック収入は堅調に拡大。

(百万円) ■ストック収入 □フロー収入



前年同期比  
+157%

※ 初期開発費に伴うフロー収入の売上計上は金融機関への検収が完了した時点で行われるため、サービスのリリース時期とは必ずしも一致しない

## 『マネーフォワード for ○○』 金融機関お客様向け『マネーフォワード ME』を開発



Money Forward for MIZUHO

## 『MFUnit』シリーズ 金融機関の既存アプリにPFMの各機能を提供

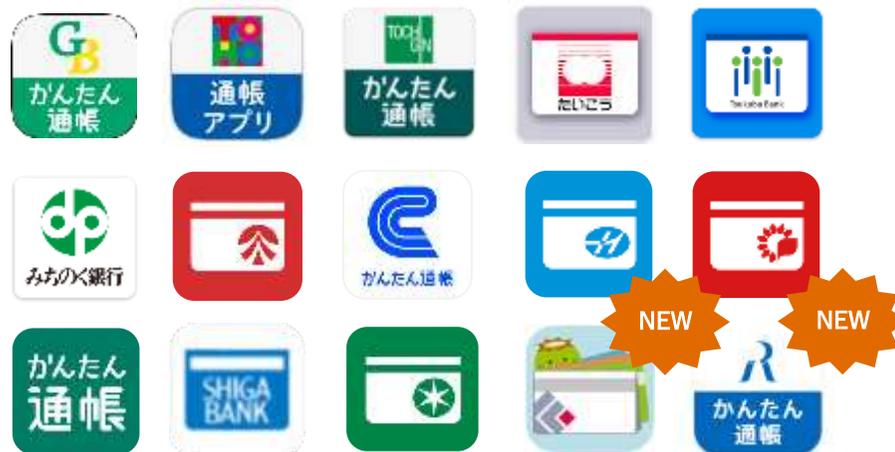
### 『資産管理Unit』



### 『家計簿Unit』



## 『通帳アプリ』 金融機関お客様向け通帳アプリを開発



## その他の取り組み



『レンディングマネージャー※1』  
融資サービス契約者向けアプリの  
アドバイス機能を共同開発



『au WALLET アプリ※2』で  
2,000以上の金融機関の残高・  
明細管理が可能になる機能を共同開発

※1 『レンディングマネージャー』は、株式会社NTTドコモの商標

※2 『au WALLET アプリ』は、KDDI株式会社の商標

『マネーフォワードクラウド資金調達』：  
マネーフォワードクラウドのデータを活用し資金調達をスムーズに実現するサービス

---



『マネーフォワードクラウド会計・確定申告for BANK』：  
金融機関のお客様向け会計・確定申告サービス

---



『Business Financial Management』：  
金融機関向け法人用資金管理サービス

---



『おかしん資金管理サービス“まとめて資金管理”』





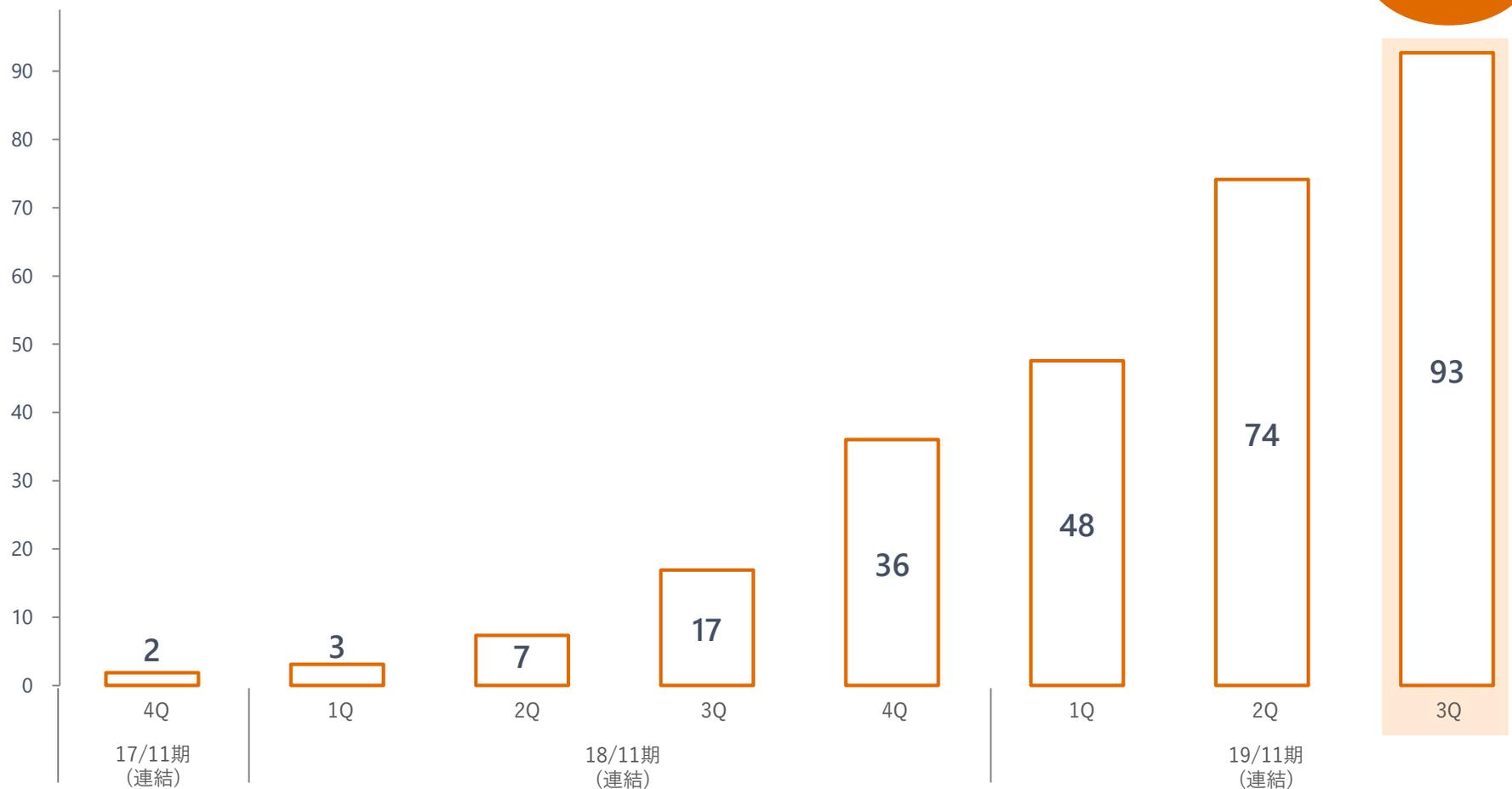
Money Forward Finance

# Money Forward Finance 売上高推移

38

前年同期比+448%の成長を実現。企業間後払い決済サービス『MF KESSAI』が急成長を牽引。

(百万円)



## 『MF KESSAI』、『Wantedly Visit』に導入

39

与信・請求・入金管理・督促業務等をアウトソース。バックオフィス業務の効率化によって本質的な業務に集中でき、質の高い顧客体験を提供可能に。



その他の戦略的取り組み



参照系・更新系ともにFintech企業として**国内最多**※<sup>1</sup>の契約を締結。7月には新たに全国250の信用金庫とのAPI連携を開始※<sup>2</sup>。『未来投資戦略2018』においては2020年までに80行以上の銀行におけるAPI導入が目標。

|    | 銀行  |     | 信用金庫 |     | 労働金庫 |     | 農水産業<br>協同組合 |     |
|----|-----|-----|------|-----|------|-----|--------------|-----|
|    | 参照系 | 更新系 | 参照系  | 更新系 | 参照系  | 更新系 | 参照系          | 更新系 |
| 個人 | 38  | 1   | 251  | —   | 13   | —   | 744          | —   |
| 法人 | 15  | 8   | 251  | —   | 13   | —   | —            | —   |

合計1,048の金融機関とのAPI連携が可能に

※<sup>1</sup> 当社調べ

※<sup>2</sup> 250の信用金庫のうち3金庫は今後連携予定

# 新会社「マネーフォワードシンカ」を設立

42

成長企業に、クラウドサービスに加え、必要なソリューションやノウハウを一気通貫で提供。



## 資本業務提携先が東証マザーズ上場

43

資本業務提携先であるChatwork株式会社が9月24日に東証マザーズ上場、BASE株式会社は10月25日に上場予定。共に更なる成長を目指す。

The logo for BASE, consisting of the word "BASE" in a bold, white, sans-serif font centered within a solid black rectangular background.



お金を前へ。人生をもっと前へ。

Appendix

会社概要

USER FOCUS  
TECHNOLOGY DRIVEN  
FAIRNESS





## 辻 庸介(つじようすけ)

代表取締役社長 CEO

京都大学農学部を卒業後、ペンシルバニア大学ウォートン校MBA修了。ソニー株式会社、マネックス証券株式会社を経て、2012年に株式会社マネーフォワード設立。新経済連盟の幹事、経済産業省FinTech検討会合の委員も務める。

### 【受賞歴】

- 2014年1月 「日本起業家賞2014(The Entrepreneur Awards Japan = TEAJ)」で米国大使館賞受賞。
- 2014年2月 「ジャパンベンチャーアワード2014」にて、JVA審査委員長賞受賞。
- 2014年3月 「金融イノベーションビジネスカンファレンスFIBC2014」にて大賞受賞。
- 2016年11月 Forbes Japan「日本のベスト起業家ランキング」を2年連続受賞。
- 2016年12月 日経ビジネス「2017年日本に最も影響を与える100人」として選出。
- 2018年2月 「第4回日本ベンチャー大賞」にて審査委員会特別賞受賞。

## 金融 x IT に深い知見ある経営陣。



### 瀧 俊雄

取締役執行役員  
マネーフォワードFintech研究所長

慶應義塾大学経済学部卒業後、野村證券株式会社入社。野村資本市場研究所にて、家計行動、年金制度、金融機関ビジネスモデル等の研究に従事。スタンフォード大学MBA修了。2012年に株式会社マネーフォワード取締役に就任。2016年4月金融庁「フィンテック・ベンチャーに関する有識者会議」にメンバーとして参加。



### 中出 匠哉

取締役執行役員 CTO

2001年ジュピターショップチャンネル株式会社に入社。ITマネージャーとしてCRMシステムの開発等を統括。2007年、シンプレクス株式会社に入社し、証券会社向け株式トレーディングシステムの開発等に注力。2015年に株式会社マネーフォワードに入社し、Financialシステムの開発に従事。2016年にCTO、2018年に取締役に就任。



### 市川 貴志

取締役執行役員 CISO

マネックスグループ株式会社にて証券取引システムの開発・運用、子会社合併等の各種プロジェクトマネジメントを担当。その後、大手金融システム開発会社にて、インフラ部門の責任者として為替証拠金取引サイトの新規構築に従事。2012年に株式会社マネーフォワード入社。2017年に取締役に就任。



### 坂 裕和

取締役執行役員 管理本部長

2001年証券会社に入社し2年間営業職に従事。2007年法科大学院を卒業し、2008年弁護士登録。2009年SBI証券に入社し、法務部を経て経営企画部にて全社プロジェクトの推進・管理を担当。2011年SBIホールディングスに出向し、社長室長として主にグループ戦略推進、子会社管理に従事。2012年SBIマネープラザの立ち上げを担当し、同社の管理部門管掌取締役に就任。2016年1月に株式会社マネーフォワード入社。2018年に取締役に就任。



### 金坂 直哉

取締役執行役員  
コーポレートディベロップメント担当  
マネーフォワードシンカ株式会社 代表取締役

東京大学経済学部卒業。ゴールドマン・サックス証券株式会社の東京オフィス、サンフランシスコオフィスにて、テクノロジー・金融業界を中心にクロスボーダーM&Aや資金調達のアドバイザリー業務、投資先企業の価値向上業務に従事。2014年に株式会社マネーフォワード入社。2017年に取締役に就任。2019年10月、グループ会社のマネーフォワードシンカ株式会社代表取締役に就任。



### 竹田 正信

取締役執行役員 マネーフォワードビジネスカンパニーCOO

2001年インターネット広告代理店にて企画営業職に従事。2003年株式会社マクロミルに入社し、2008年取締役に就任。同社の経営企画部門を主に管掌し、事業戦略、人事戦略、企業統合、新規事業開発を主導。2012年株式会社イオレに転じ、取締役経営企画室長に従事。2016年株式会社クラビス取締役に就任。2017年株式会社クラビスのグループ会社化に伴い、マネーフォワードに参画。

日本有数の知見を誇る社外取締役・顧問を招聘。



## 車谷 暢昭

社外取締役  
株式会社東芝 取締役 代表執行役会長CEO

株式会社三井銀行に入行。株式会社三井住友フィナンシャルグループ副社長執行役員、株式会社三井住友銀行代表取締役兼副頭取執行役員に就任。2017年にシーヴィーシー・アジア・パシフィック・ジャパン株式会社代表取締役兼共同代表に就任。2018年に株式会社東芝 取締役、代表執行役会長CEOに就任。



## 岡島 悦子

社外取締役  
株式会社プロノバ代表取締役社長

三菱商事、ハーバードMBA、マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て、2002年、グロービス・グループの経営人材紹介サービス会社であるグロービス・マネジメント・バンク事業立上げに参画、2005年より代表取締役。2007年、プロノバ設立、代表取締役就任。経営チーム強化コンサルタント、ヘッドハンター、リーダー育成のプロ。



## 田中 正明

社外取締役  
日本ペイントホールディングス株式会社  
代表取締役 会長

元三菱UFJフィナンシャル・グループ取締役副社長、元株式会社産業革新投資機構 代表取締役社長CEO。2011年から2015年までモルガンスタンレー取締役。「金融審議会 金融制度スタディ・グループ」等、複数の政府系会議メンバー。2016年から2018年までPwC シニアグローバルアドバイザー。2017年2月より金融庁参与に就任。



## 御立 尚資

顧問（前 社外取締役）  
ポストンコンサルティンググループ  
シニア・アドバイザー

日本航空株式会社を経て、BCG入社。2006年から2013年までBCGグローバル経営会議メンバーを務める。楽天株式会社社外取締役、京都大学経営管理大学院客員教授なども務める。



## 倉林 陽

社外取締役  
DNX Ventures Managing Director

富士通株式会社・三井物産株式会社にて日米でのベンチャーキャピタル業務を担当後、Globespan Capital Partners及びSalesforce Venturesの日本投資責任者を歴任。2015年3月よりDNX Venturesに参画しManaging Director就任。



## 春田 真

顧問  
株式会社ベータカタリスト 代表取締役CEO

株式会社住友銀行に入行。その後、株式会社ディー・エヌ・エーに入社、常務取締役CFOを経て取締役会長に就任。DeNAの上場を主導するとともに大手企業とのJV設立や横浜DeNAベイスターズの買収等M&Aを推進。2015年に株式会社ベータカタリスト設立、代表取締役就任。

|                       | 持株比率 | 主な事業内容                                     |
|-----------------------|------|--|
| マネーフォワード              |      | PFMサービス、マネーフォワードクラウドサービスの企画・開発・運営          |
| クラビス                  | 100% | クラウド記帳サービス『STREAMED』の企画・開発・運営              |
| MF KESSAI             | 100% | 企業間後払い決済サービス『MF KESSAI』の企画・開発・運営           |
| MF HOSHO              | 100% | 『MF KESSAI』事業における債務保証・信用調査の実施              |
| mirai talk            | 100% | お金のスクール、ライフプラン診断事業『mirai talk』の企画・運営       |
| マネーフォワードファイン          | 100% | オンライン融資サービスの企画・開発・運営                       |
| マネーフォワードフィナンシャル       | 100% | ブロックチェーン・仮想通貨関連事業の研究                       |
| ナレッジラボ                | 51%  | 経営分析クラウド『Manageboard』の企画・開発・運営、財務戦略コンサルの実施 |
| ワクフリ                  | 56%  | クラウド活用サポート、バックオフィス業務改善コンサルの実施              |
| MONEY FORWARD VIETNAM | 100% | サービス開発拠点                                   |
| マネーフォワードシンカ           | 100% | フィナンシャル・アドバイザーサービス<br>成長企業経営支援サービス         |

※ マネーフォワードシンカは2019年11月期4Q末より連結開始予定

# 2019年11月期3Q 業績サマリ

51

| (百万円)               | 2019年11月期3Q (2019年6月-2019年8月) |        |         |        |         | 2019年11月期3Q累計 (2018年12月-2019年8月) |        |         |           |       |
|---------------------|-------------------------------|--------|---------|--------|---------|----------------------------------|--------|---------|-----------|-------|
|                     | 実績                            | 前年同期   |         | 前四半期   |         | 実績                               | 前年同期   |         | 通期予想 (下限) |       |
|                     |                               | 実績     | 増減率     | 実績     | 増減率     |                                  | 実績     | 増減率     | 予想        | 進捗率   |
| 連結売上高               | 1,881                         | 1,130  | +66.6%  | 1,661  | +13.3%  | 4,940                            | 3,126  | +58.0%  | 7,122     | 69.4% |
| Business            | 1,159                         | 715    | +62.1%  | 919    | +26.1%  | 2,930                            | 1,848  | +58.6%  | 4,075     | 71.9% |
| Home                | 378                           | 299    | +26.2%  | 403    | -6.2%   | 1,150                            | 869    | +32.4%  | 1,848     | 62.2% |
| X                   | 250                           | 97     | +157.4% | 263    | -5.0%   | 638                              | 376    | +69.4%  | 860       | 74.1% |
| Finance             | 93                            | 17     | +547.8% | 74     | +125.0% | 214                              | 27     | +784.2% | 339       | 63.2% |
| その他                 | 3                             | 1      | +94.2%  | 3      | -13.0%  | 8                                | 6      | +30.3%  | -         | -     |
| 売上総利益               | 1,220                         | 672    | +81.5%  | 1,022  | +19.3%  | 2,989                            | 1,991  | +50.1%  | -         | -     |
| 売上総利益率              | +64.8%                        | +59.5% | +5.3pt  | +61.5% | +3.3pt  | +60.5%                           | +63.7% | -3.2pt  | -         | -     |
| EBITDA              | △271                          | △247   | -       | △525   | -       | △1,737                           | △408   | -       | △2,420    | 71.8% |
| EBITDA<br>(広告宣伝費除く) | △28                           | △141   | -       | △246   | -       | △649                             | △41    | -       | △1,031    | 62.9% |

# 上場以来の当社株価・出来高推移

52



※ 2019年10月11日時点

「未来投資戦略2017」において、政府がFintech推進のためのKPIを設定。バックオフィスのクラウド化率は2022年までに4割程度への拡大を目指す。

## オープンAPIの拡大

2020年6月までに、80行程度以上の銀行におけるオープンAPIの導入を目指す。

## キャッシュレス決済比率の倍増

2027年6月までに、キャッシュレス決済比率を倍増し、4割程度とすることを旨とする。

## バックオフィスのクラウド化率を4割に

2022年6月までに、IT化に対応しながらクラウドサービス等を活用してバックオフィス業務（財務・会計領域等）を効率化する中小企業等の割合を2017年時点の4倍程度とし、4割程度とすることを旨とする。

## 資金循環効率を5%改善

2020年度までに、日本のサプライチェーン単位での資金循環効率（サプライチェーンキャッシュコンバージョンサイクル：SCCC）を5%改善することを旨とする。

## プロダクト開発及び、新規事業への投資

- プロダクト・マーケット・フィット（PMF）を検証するステージは最小限の資金投下に抑制し、PMFがある程度確立された段階から投資を強化。
- 新機能や新サービスの継続的なローンチを通じ、ARPPUの向上・顧客基盤の拡大・プロダクト競争力の強化を図る。
- 機能拡充や顧客取得の手段としてのM&A・グループジョインも引き続き検討。

## Sales & Marketingへの費用投下

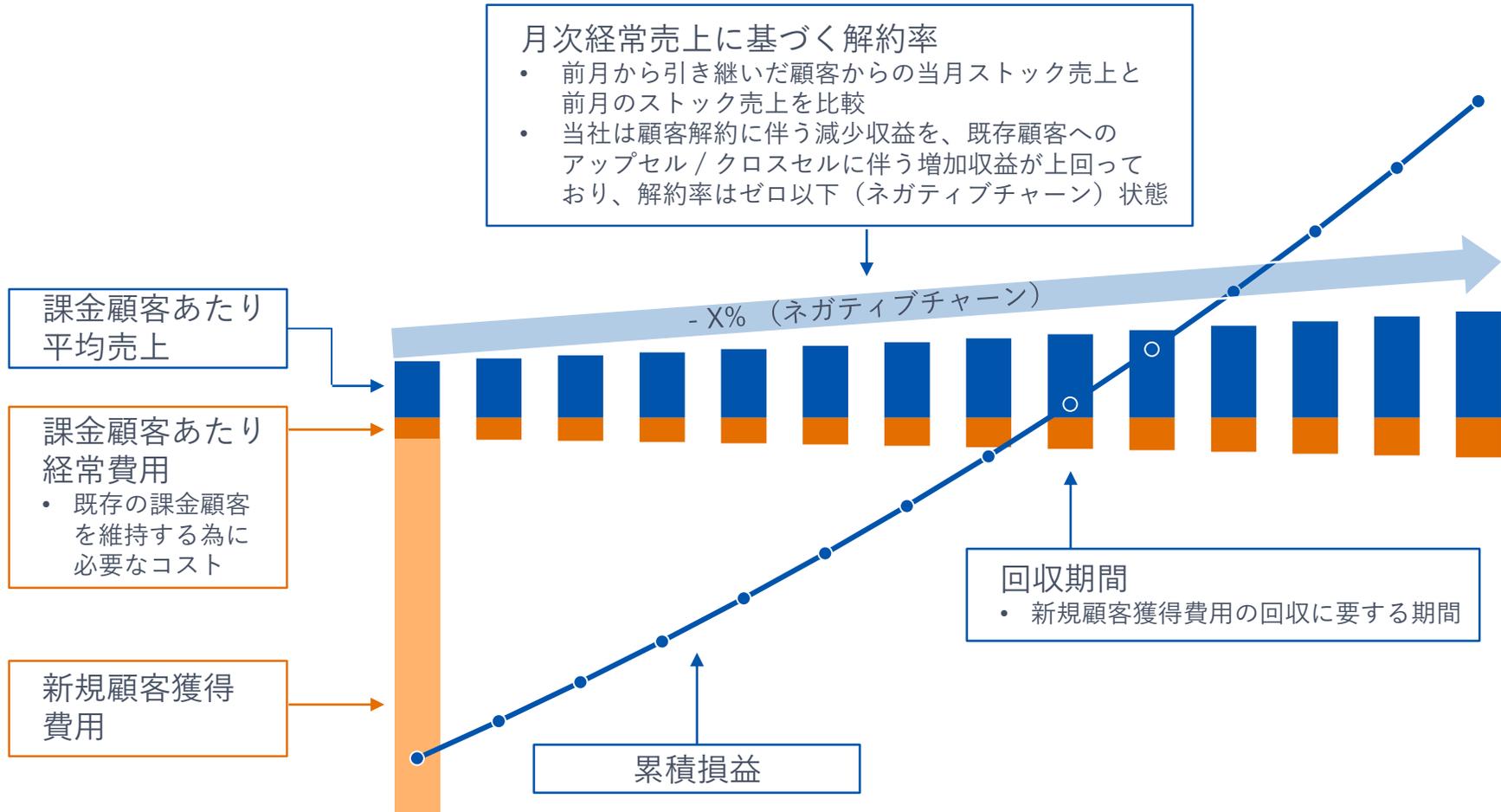
- ユニットエコノミクスが健全である限り、セールス&マーケティングへの費用投下は継続。
- 投資判断に活用される主なユニットエコノミクス：回収期間、課金顧客あたり平均売上、新規顧客獲得費用、月次経常売上に基づく解約率。

## 事業ポートフォリオの継続的な見直し

- 四半期毎にプロダクトやサービスなど事業ポートフォリオの見直しを継続的に実施。成長率や成長機会・競争環境次第ではサービスの閉鎖や撤退も検討。

# ユニットエコノミクスに基づく投資判断

プロダクト、顧客チャネル毎に、グローバルSaaS企業で一般に使用されているユニットエコノミクスを活用した投資判断を実行。

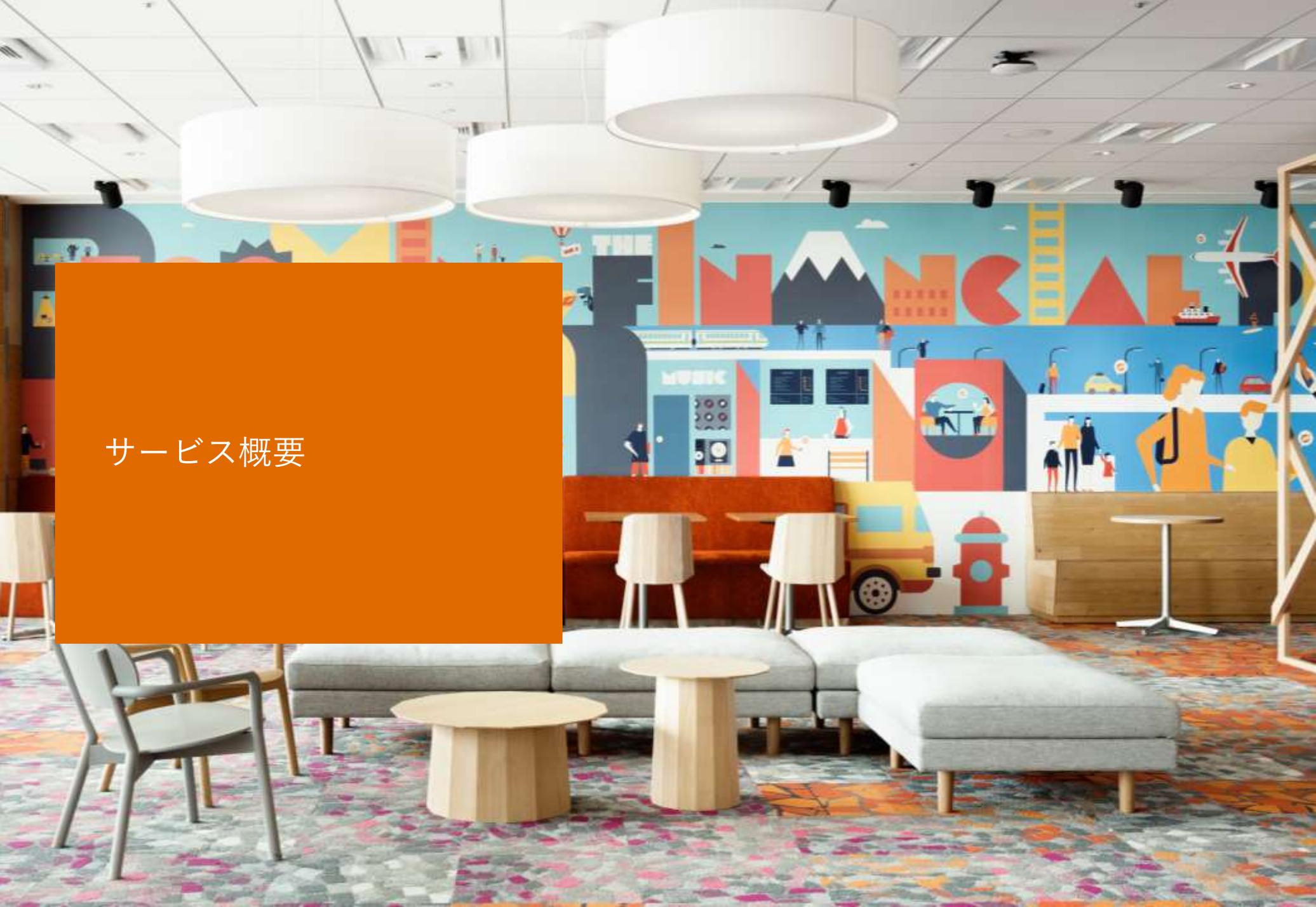


1

収益基盤・キャッシュフローの創出力を強化し、**2021年11月期にはEBITDA黒字化**を達成する。

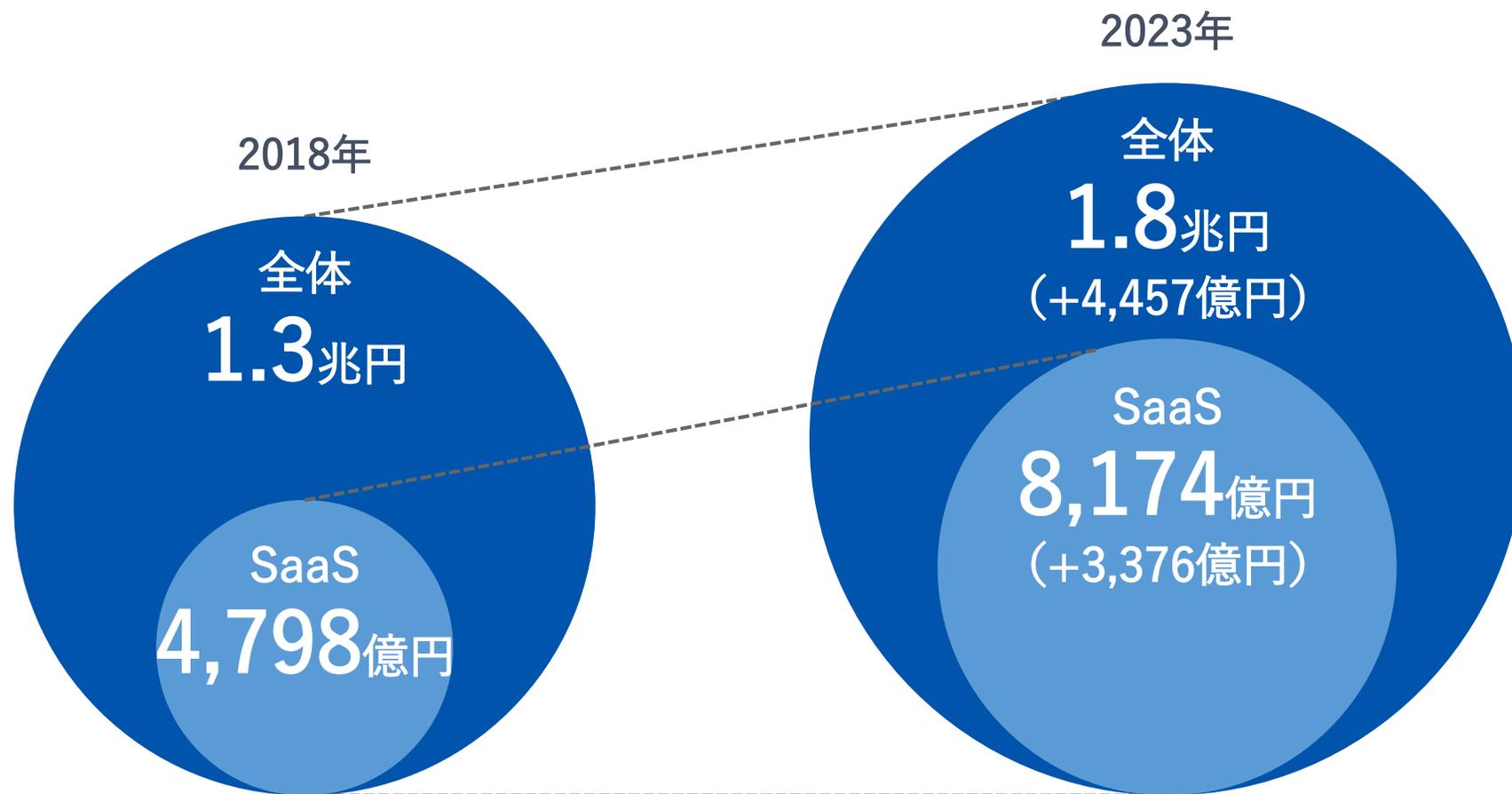
2

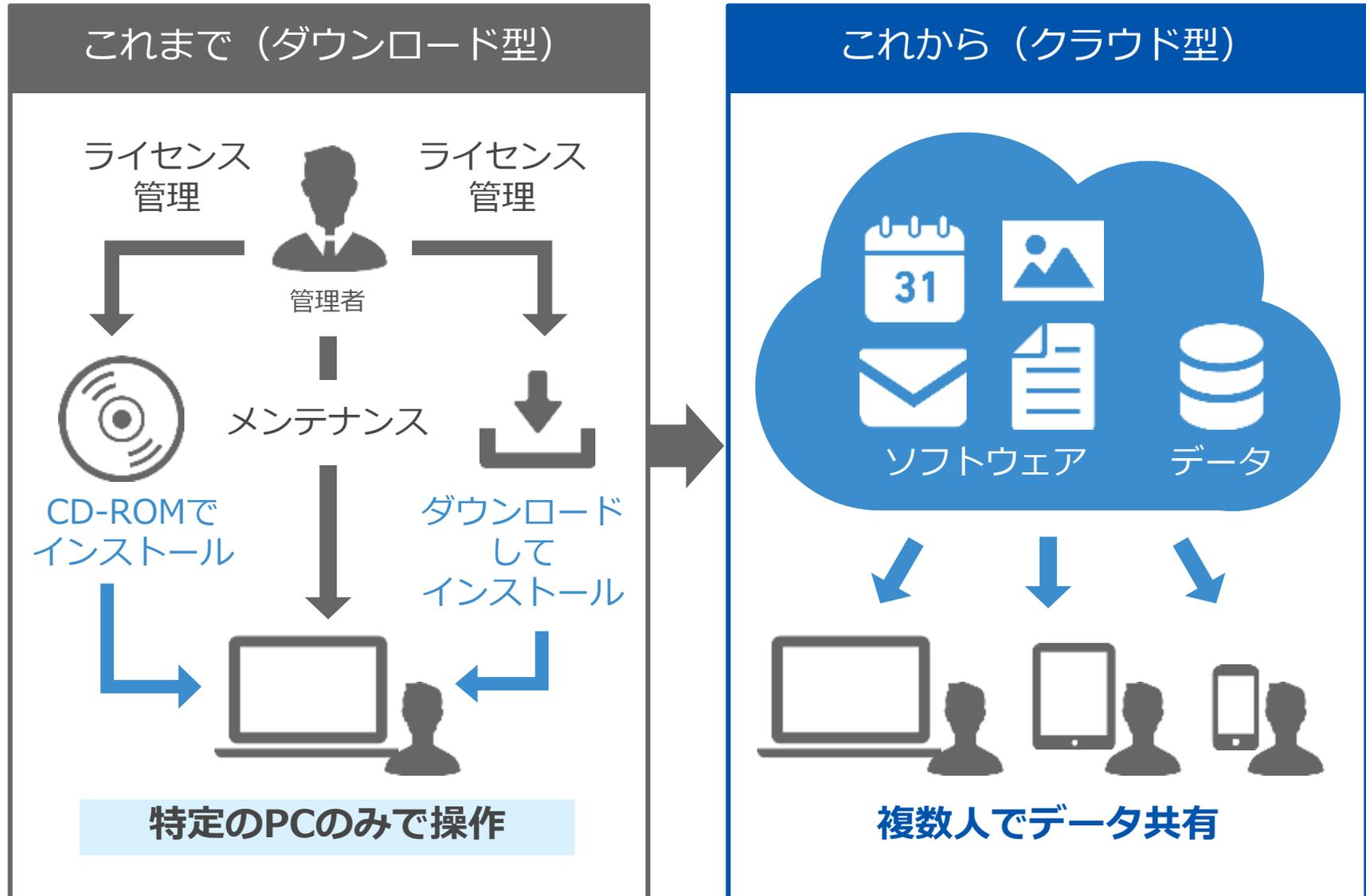
EBITDA黒字化後は、**早期の東証一部上場**を目指し、  
更なる企業価値向上を図る。



サービス概要

働き方改革やクラウド化推進を背景に、市場規模は拡大。  
特にSaaS市場は、8,174億円（+3,376億円）と急速に拡大する見通し。

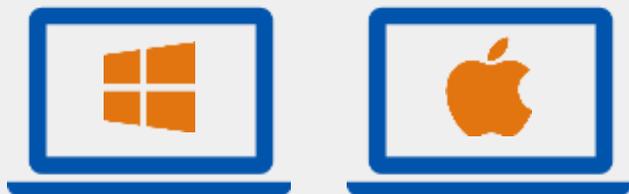




# クラウドサービスが選ばれる理由

時間と場所、端末を選ばず利用可能。

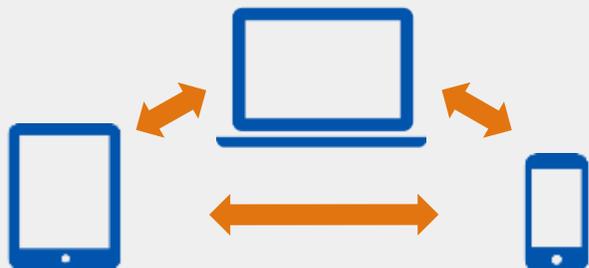
インターネットにつながれば  
端末問わず利用可能



データを自動バックアップ  
端末の破損や紛失、災害時も安心



リアルタイムにデータ共有が可能



バージョンアップも無料で対応



手入力での煩雑な作業が多かった世界から、クラウドで繋がる、自動連携の世界への転換を実現する。

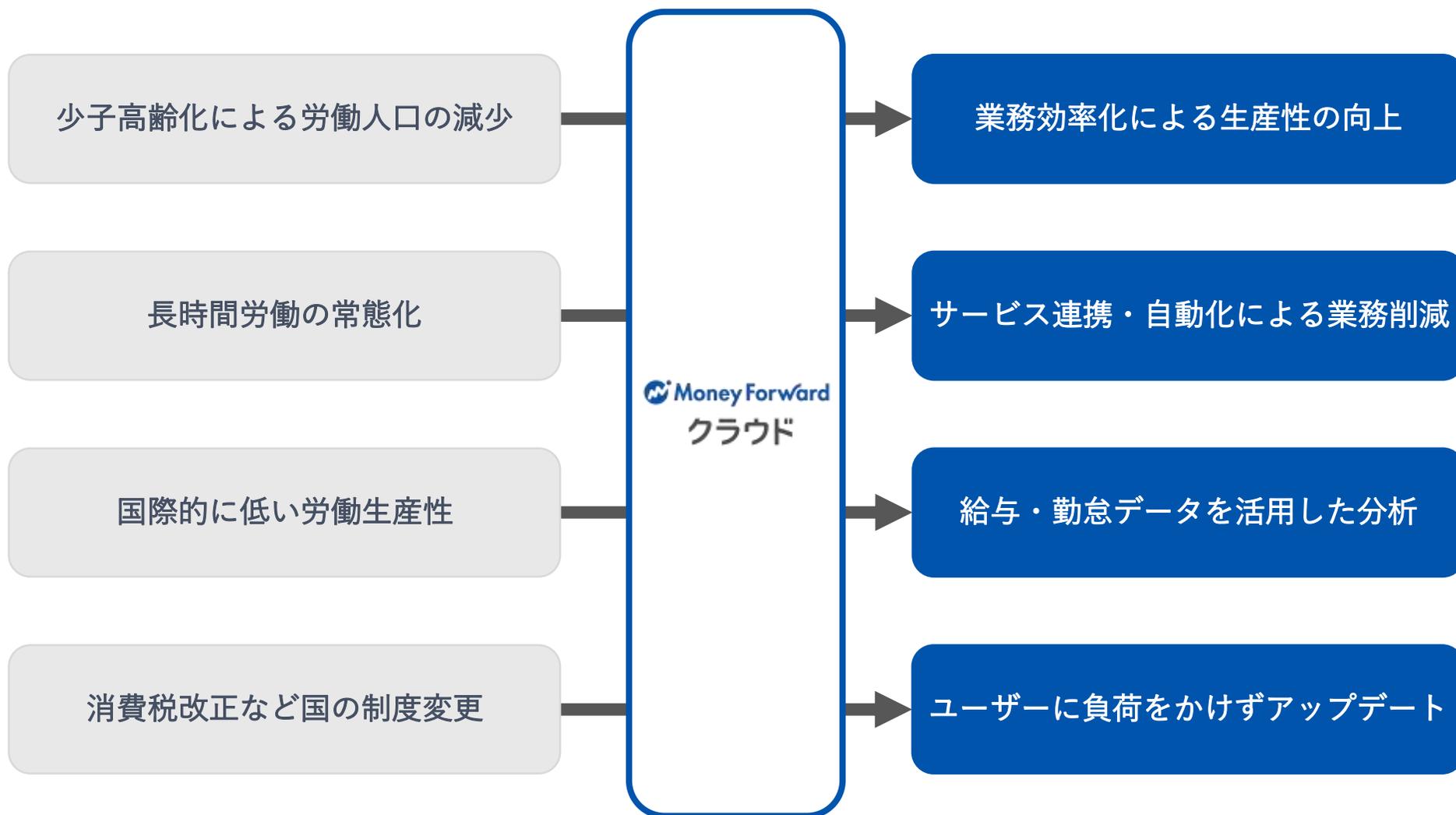
「紙」を見ながら入力する  
従来型のバックオフィス



Money Forward クラウド  
による統合されたバックオフィス



日本社会が抱える働き方の課題を解決できるサービスを目指す。



# SaaSプラットフォーム

63

## 『マネーフォワードクラウドシリーズ』

バックオフィス業務における領域を包括的にカバーするサービスを提供する企業向けSaaS型サービスプラットフォーム。



- Money Forward クラウド
- Money Forward クラウド会計
- Money Forward クラウド確定申告
- Money Forward クラウド請求書
- Money Forward クラウド給与
- Money Forward クラウド経費
- Money Forward クラウドマイナンバー
- Money Forward クラウド資金調達
- Money Forward クラウド勤怠

クラウドコンピューティングの普及を背景に、これまで多額の初期投資を必要としていたシステムをSaaS形態で提供することで、小規模事業者から大企業まですべての事業者にITの恩恵をもたらします。

# バックオフィス全体を最適化する新プラン

64

個人事業主および従業員数30名以下の法人向けには、5サービスがお得に使える新プランを2019年5月にリリース。

5つのサービスがお得に使える

## マネーフォワード クラウド

- Money Forward クラウド会計・クラウド確定申告
- Money Forward クラウド請求書
- Money Forward クラウド経費
- Money Forward クラウド給与
- Money Forward クラウドマイナンバー

法人 月額 **3,980** 円～      個人事業主 月額 **1,280** 円～

## 税理士事務所



- 会計ソフトのみでは業務効率化や生産性向上を成し遂げることは難しい
- 単体プロダクトではなくシリーズでの提供に踏み切ったことは大歓迎
- 業務効率化が進み、会計業界から提供できるサービスの幅が広がってきている

佐藤友昭税理士事務所（北海道）

## 一般企業



- 他社の請求書サービスを利用していたが、良い機会なので『マネーフォワードクラウド請求書』に切り替えたい
- 給与計算をエクセルで行っているが、『マネーフォワードクラウド給与』ではどのようなメリットがあるのか気になっていたが、便利そうなので使ってみようと思う

一般企業（神奈川県）

## 商工会議所

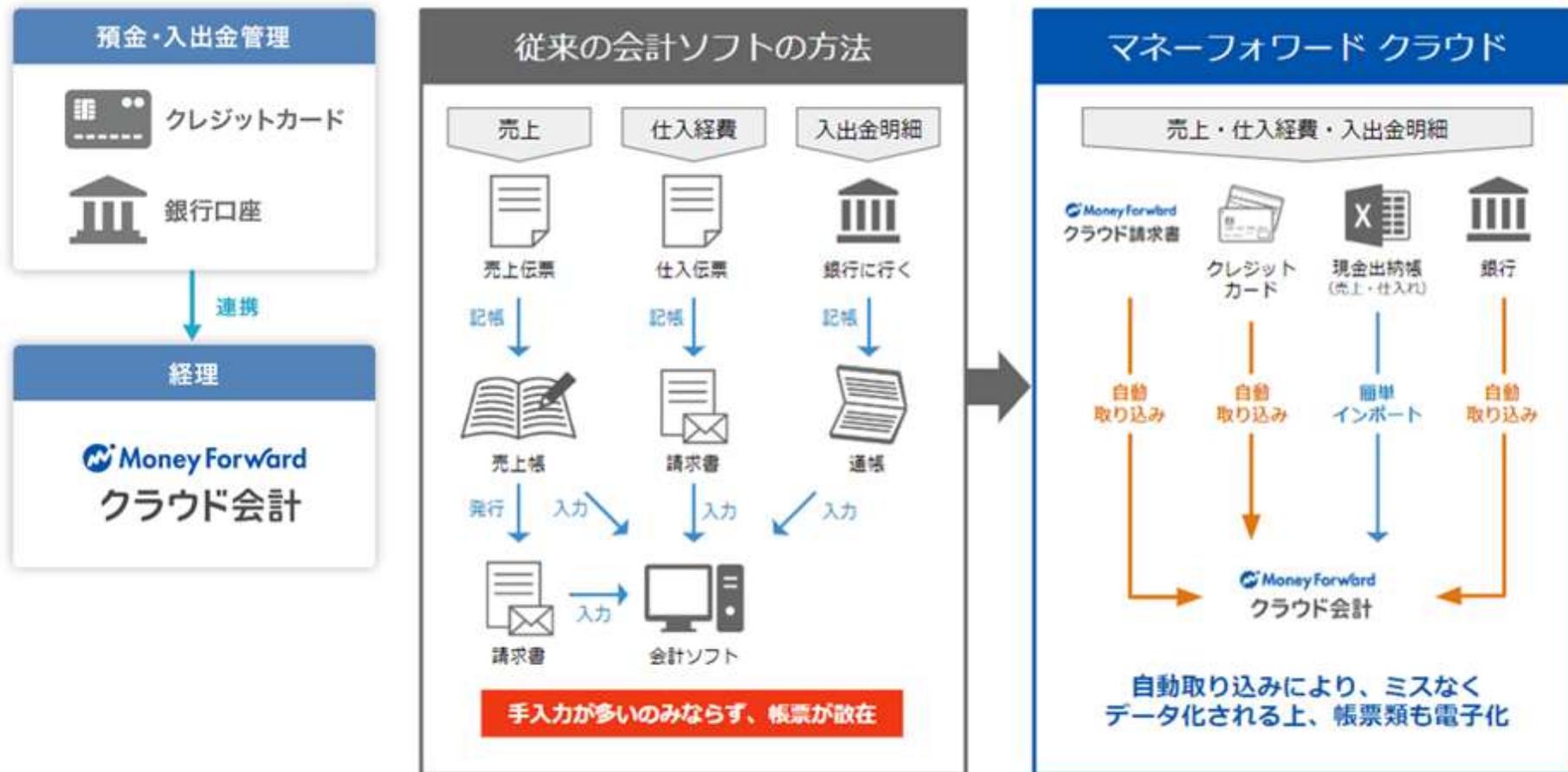


- バックオフィス業務の省力化は、会計一部門ではなく様々な部門管理をつなげることで、その効力を発揮できるものであるため、さらにその効果は大きくなると期待
- クラウド化に関し会計のみで満足していた事業所にとって、新たな効率化の道を示すことにつながる

松浦商工会議所（長崎県）

# 従来の会計ソフトとの違い

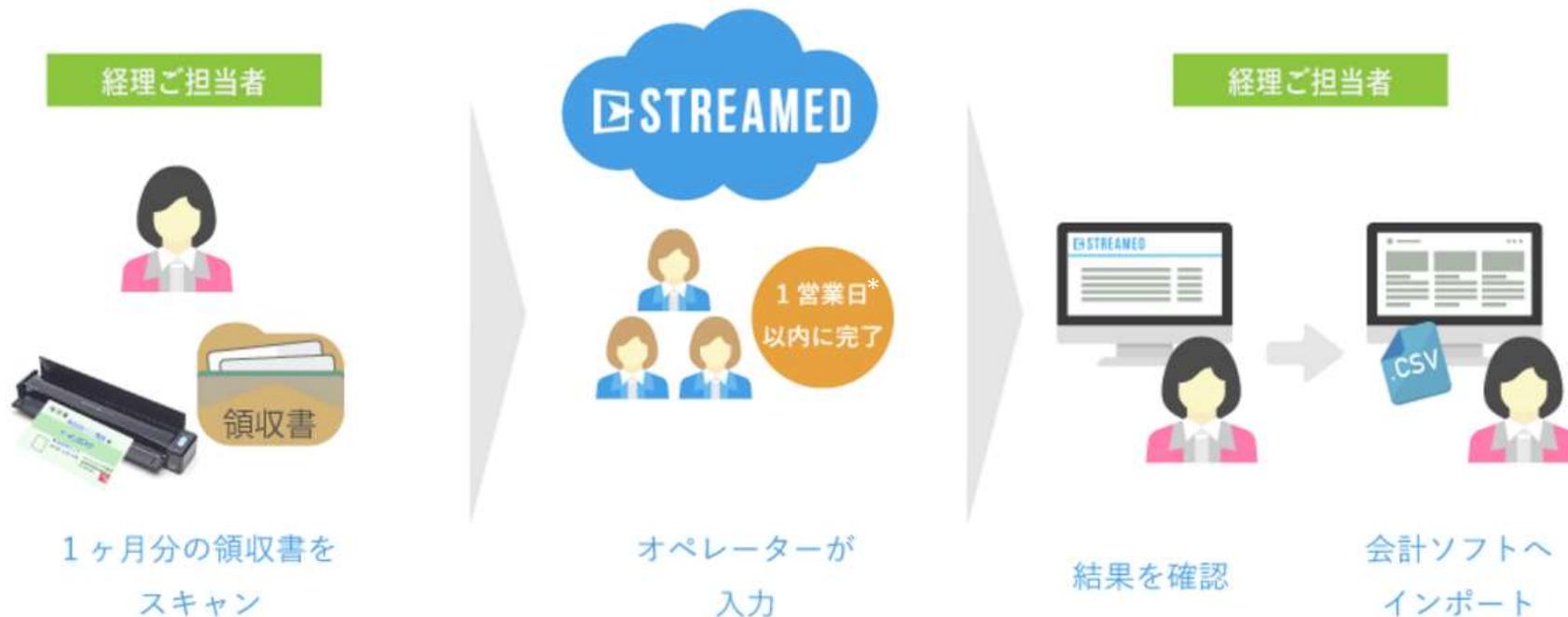
『マネーフォワードクラウド会計』を活用することで預金・入出金管理の自動化・効率化を実現。



スキャナで領収書等の画像を取り込むだけで、オペレーターが正確かつ迅速にデータ入力するクラウド記帳サービス。  
2017年11月にグループ化したクラビス社が提供。

取引データの収集

会計ソフトへの入力



『Manageboard』は主に収益向上を目的とした機能を搭載。『マネーフォワードクラウドシリーズ』との組み合わせで、中小企業の収益向上を実現。

業務効率化

入力作業

会計業務

収益向上

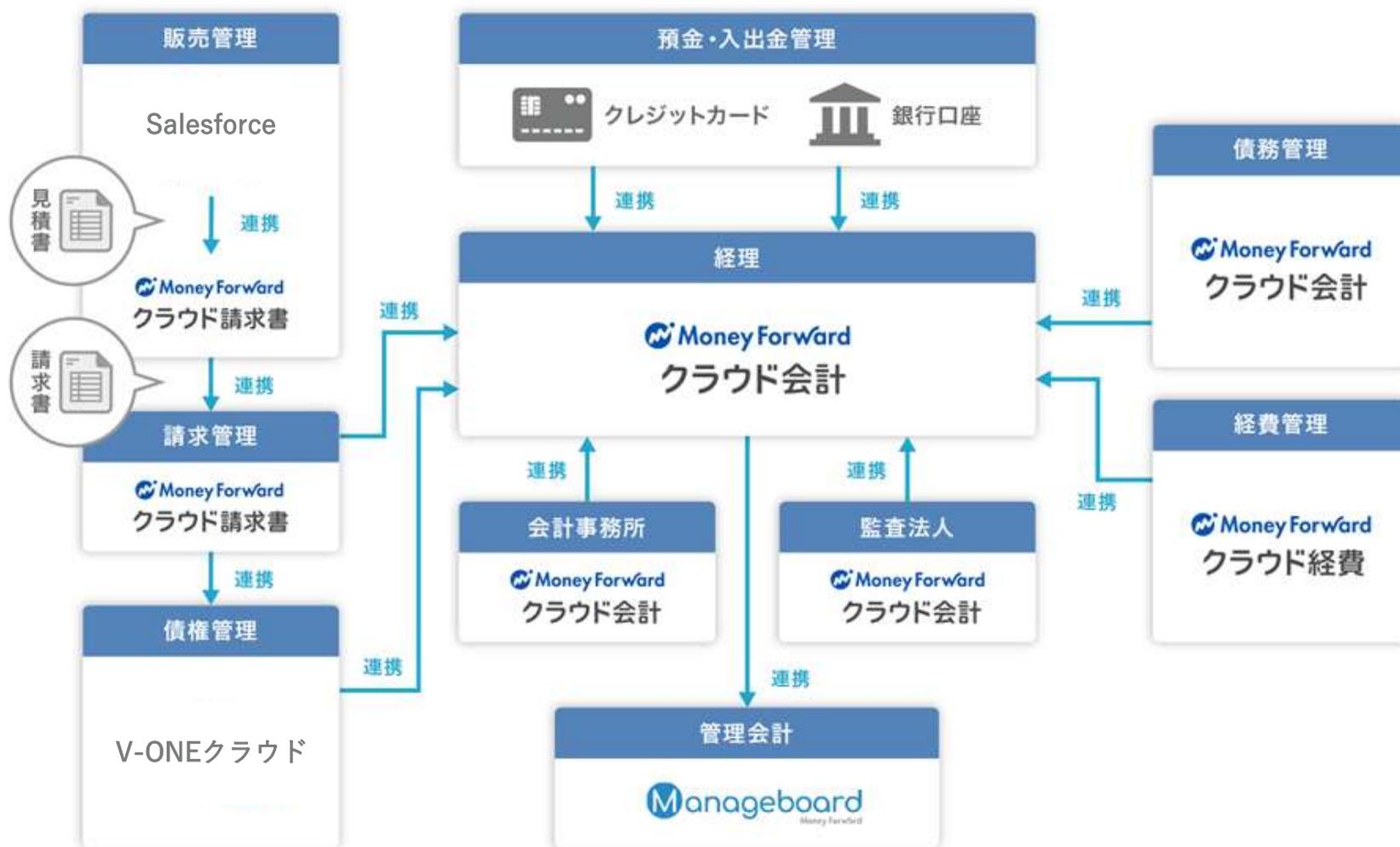
予実管理

経営アクション

## Manageboard

- AI監査（仕訳チェック）
- データ入力の自動化
- AI自動仕訳
- 経営数値の見える化
- 予実分析
- 業績・決算予測
- キャッシュフロー予測
- 財務戦略顧問による予算策定・資金調達サポート

『マネーフォワードクラウドシリーズ』と提携サービスとの連携で業務効率化に貢献。



『マネーフォワードクラウドシリーズ』と提携サービスとの連携で業務効率化に貢献。



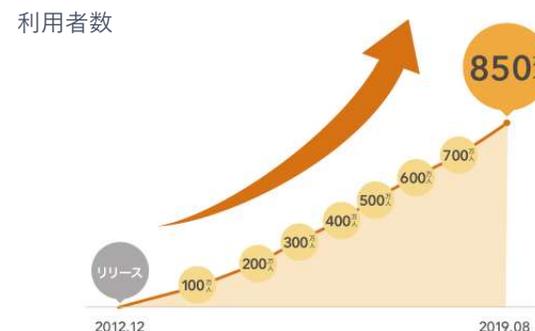
|                 | 会計事務所チャンネル<br>会計事務所+顧問先   | Webチャンネル<br>個人事業主      SME   | 直販チャンネル<br>コーポレート                   |
|-----------------|---|--|-------------------------------------|
| 注力<br>プロダクト     | 会計 / 給与 / 勤怠 /<br>STREAMED / Manageboard  | パーソナルプラン      ビジネスプラン  | 経費 / 給与 / 勤怠                        |
| ディストリ<br>ビューション | フィールドセールス   | WEB中心<br>(インバウンド)  | フィールドセールス<br>インサイドセールス              |
| 価格<br>(例)       | (月額)<br>会計                      2,980円<br>STREAMED              12,000円~<br>MB                         49,800円~ | パーソナルライト      スモールビジネス<br>月額 1,280円~      月額 3,980円~<br>年額 11,760円~      年額 35,760円~<br>(月あたり980円)      (月あたり2,980円) | 経費 500円/人<br>給与 300円/人<br>勤怠 300円/人 |
| マーケ<br>ティング     | FSによる訪問<br>イベント・セミナー  | WEB広告<br>SEO<br>自然流入   | FSによる訪問<br>ISによる架電<br>イベント・セミナー     |

家計簿アプリシェアNo.1\*1。利用者数は850万人を突破し、家計簿アプリ利用者の約4人に1人は『マネーフォワード ME』を利用。

対応数No.1(\*2) 2,600以上の金融関連サービスに対応。  
口座一括管理で自動で家計簿作成



利用者数及びシェア(\*1)



シェア



\*1 楽天インサイト「現在利用している家計簿アプリ」2017年03月23日～2017年3月27日、調査対象者：20～60代家計簿アプリ利用者685名

\*2 当社調べ、2019年8月末日現在

# iOS、Androidともに高いユーザー評価

iOS、Androidともに4.3以上の高評価。

## iOS



4.4/5

6.9万件の評価



## Android



4.3/5

3.2万件の評価



難しく捉えられがちなお金の話を、読者が自分事とすることを目的としたメディア。お金を賢く使いこなすために、幅広い情報をお届け。



日々のくらし、人生を豊かにする「くらしの経済メディア」



# 金融サービスの比較・申込みプラットフォーム 『Money Forward Mall』

75

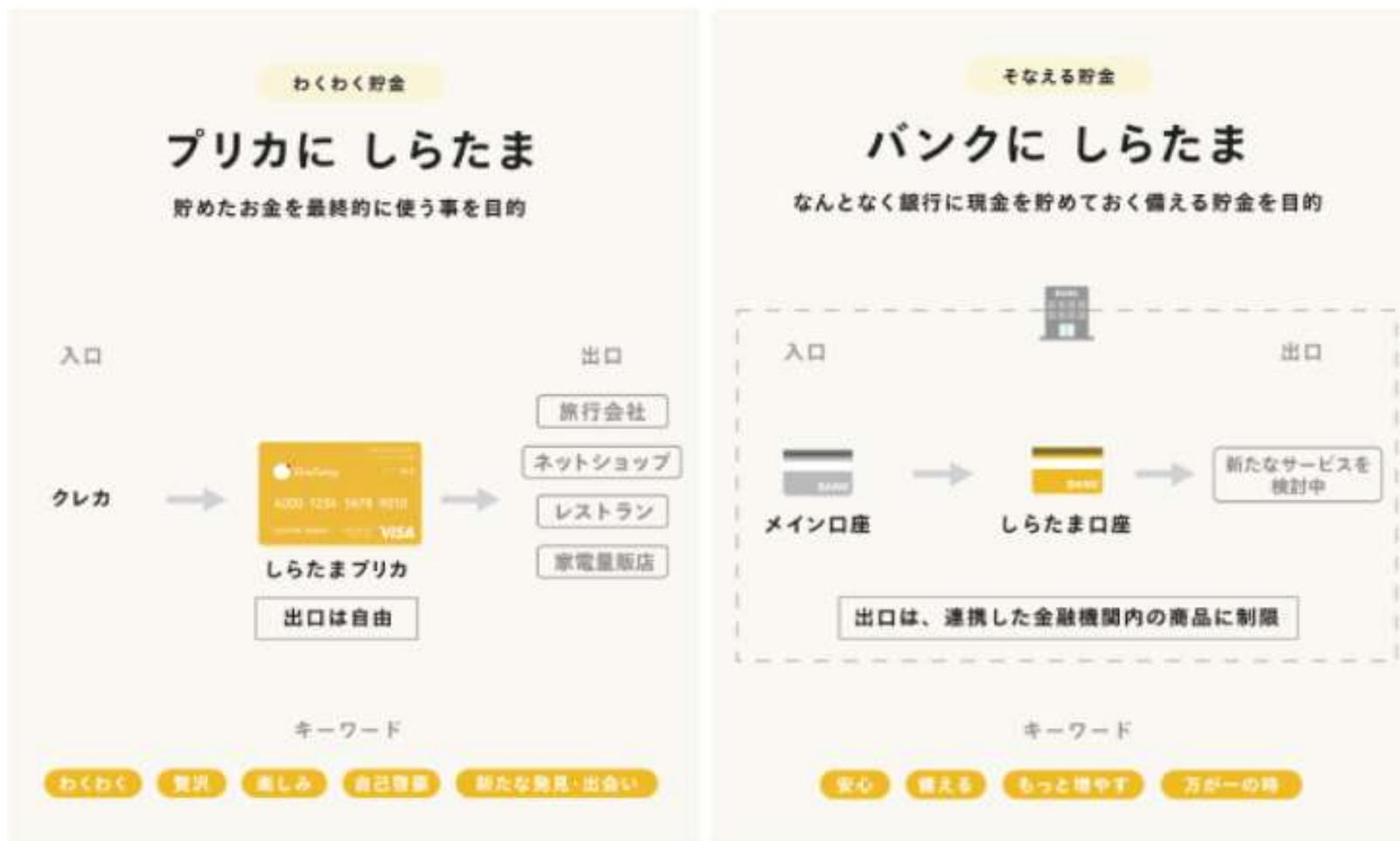
クレジットカードや証券口座など、あらゆるお金のサービスを比較・検討し、申し込みができるサービス。



# 人生を楽しむ貯金アプリ『しらたま』

76

「日々の生活をもっと楽しく、ちょっとだけ贅沢に」（しら）ずにお金が（たま）る自動貯金アプリ。



# 企業間後払い決済サービス『MF KESSAI』

企業の請求回収代行業務の完全なアウトソーシングと資金繰りの改善を実現するサービス。



## 本資料の取り扱いについて

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社グループの関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。当社は、本資料の情報の正確性あるいは完全性について、何ら表明及び保証するものではありません。